

小学校の在り方に関するアンケート調査報告

令和 5 年 5 月

志布志市教育委員会

【目次】

1 アンケート調査の概要	P 1
(1) 調査の目的		
(2) 調査対象		
(3) 調査方法		
(4) 調査期間		
(5) アンケート調査の調査項目内容		
2 アンケート調査結果【全体】		
【問1】 お住まいの小校区はどこですか。.....		P 2
【問2】 学校に通うお子さんはいらっしゃいますか。.....		P 2
【問3】 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。.....		P 3
【問4】 問3の理由で近いものを選んでください。.....		P 4
【問5】 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。.....		P 7
【問6】 動画や今後の児童数の推移をご覧になって感じたこと、今後、学校の在り方を考えていく上で必要なことやご意見等があればお書きください。		
松山小学校 P 8	泰野小学校 P 9	尾野見小学校 P 10
志布志小学校 P 11	香月小学校 P 13	安楽小学校 P 15
潤ヶ野小学校 P 17	森山小学校 P 18	田之浦小学校 P 19
有明小学校 P 20	通山小学校 P 22	
原田小学校 P 24	蓬原小学校 P 25	野神小学校 P 26
山重小学校 P 27	伊崎田小学校 P 28	
3 アンケート調査結果【中学校区・小学校単位】		
小学校全体 P 30	松山中学校区 P 31	志布志中学校区 P 32
有明中学校区 P 33	宇都中学校区 P 34	伊崎田中学校区 P 35
松山小学校 P 36	泰野小学校 P 37	尾野見小学校 P 38
志布志小学校 P 39	香月小学校 P 40	安楽小学校 P 41
潤ヶ野小学校 P 42	森山小学校 P 43	田之浦小学校 P 44
有明小学校 P 45	通山小学校 P 46	
原田小学校 P 47	蓬原小学校 P 48	野神小学校 P 49
山重小学校 P 50	伊崎田小学校 P 51	
4 参考資料		
(1) 保護者へのアンケート依頼文	P 52
(2) アンケート調査票	P 53

1 アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

本市では、今後6年間で急激に児童数が減少していくことが見込まれています。また、中長期的にも児童数が減少することが見込まれており、現状を保護者にお知らせするとともに、学校の主役である子どもたちの保護者の皆様が「学校の在り方について」どのような考えをお持ちなのか、検討等を行う際の参考にするため、アンケートを実施しました。

(2) 調査対象

市内全16小学校の保護者（1世帯1回答）

(3) 調査方法

小学校の協力の下、アンケート依頼文の配布並びに安全安心メールでアンケートの周知及び依頼を行いました。保護者に、今後の児童生徒数の推移を理解していただくために、「動画」と「資料」を視聴していただいた上で、スマートフォン及びインターネットによる回答をお願いしました。

(4) 調査期間

ア 配布 令和5年1月5日（木） 学校へ依頼

イ 回答 令和5年1月31日（火）まで

(5) アンケート調査の調査項目内容

区 分	設 問	目 的
回答者の属性	問1 居住校区	回答者の属性を把握するため。
	問2 子どもの状況	
学校の在り方検討への意向	問3 在り方検討に関する意向	学校の在り方検討に関する意向を把握するため。
	問4 その意向理由	
1クラス当たりの児童数の意向	問5 保護者が希望する1クラス当たりの人数	理想とする学級人数を把握するため。
自由意見	問6 感じたことや意見等	意見等を聴くため。

2 アンケート調査結果【全体】

【問1】お住まいの小学校区はどこですか。

小学校名	回答数	回答割合	世帯数	回答率	小学校名	回答数	回答割合	世帯数	回答率
松山小学校	28	4.0%	52	53.8%	有明小学校	87	12.4%	106	82.1%
泰野小学校	29	4.1%	34	85.3%	通山小学校	69	9.8%	96	71.9%
尾野見小学校	45	6.4%	48	93.8%	原田小学校	14	2.0%	30	46.7%
志布志小学校	104	14.8%	200	52.0%	蓬原小学校	18	2.6%	59	30.5%
香月小学校	105	14.9%	206	51.0%	野神小学校	40	5.7%	88	45.5%
安楽小学校	79	11.2%	166	47.6%	山重小学校	25	3.6%	31	80.6%
潤ヶ野小学校	16	2.3%	23	69.6%	伊崎田小学校	25	3.6%	52	48.1%
森山小学校	10	1.4%	13	76.9%	計	704	100.0%	1,228	57.3%
田之浦小学校	10	1.4%	24	41.7%					

【問2】学校に通うお子さんはいらっしゃいますか。

小学校名	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	卒業
松山小学校	11	6	4	6	5	10	10	4	4	4	3
泰野小学校	6	4	9	5	8	5	7	4	1	3	4
尾野見小学校	6	12	10	12	7	16	8	4	3	5	4
志布志小学校	24	25	25	17	32	17	24	9	8	7	12
香月小学校	27	18	28	17	27	24	30	11	5	10	9
安楽小学校	22	16	25	16	27	10	16	7	5	3	9
潤ヶ野小学校	4	3	2	6	6	2	1	0	0	0	0
森山小学校	1	3	1	0	0	4	2	0	2	0	0
田之浦小学校	4	0	3	1	2	5	3	1	2	0	1
有明小学校	24	18	19	26	24	16	17	11	9	6	3
通山小学校	19	14	9	23	14	19	15	10	6	8	4
原田小学校	6	2	3	7	4	2	1	1	1	3	3
蓬原小学校	4	4	2	5	3	3	3	2	3	0	1
野神小学校	8	8	7	10	8	9	12	1	7	3	5
山重小学校	6	7	10	8	9	6	4	2	3	1	2
伊崎田小学校	6	7	3	7	7	10	4	4	2	2	1
計	178	147	160	166	183	158	157	71	61	55	61

は、各小学校で回答数が最多の学年

【問3】 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	161	22.9%
将来的には必要	414	58.8%
必要はない	36	5.1%
分からない	93	13.2%
計	704	100.0%

学校の在り方についての検討が、「すぐに必要」、「将来的には必要」との回答が合わせて81.7%あり、保護者が、教育環境について検討が必要と感じていることがうかがえる。

小学校区別内訳

松山小学校	すぐに必要	10	35.7%	有明小学校	すぐに必要	12	13.8%
	将来的には必要	16	57.1%		将来的には必要	59	67.8%
	必要はない	0	0.0%		必要はない	5	5.7%
	分からない	2	7.1%		分からない	11	12.6%
泰野小学校	すぐに必要	14	48.3%	通山小学校	すぐに必要	14	20.3%
	将来的には必要	11	37.9%		将来的には必要	43	62.3%
	必要はない	0	0.0%		必要はない	2	2.9%
	分からない	4	13.8%		分からない	10	14.5%
尾野見小学校	すぐに必要	12	26.7%	原田小学校	すぐに必要	3	21.4%
	将来的には必要	28	62.2%		将来的には必要	10	71.4%
	必要はない	2	4.4%		必要はない	0	0.0%
	分からない	3	6.7%		分からない	1	7.1%
志布志小学校	すぐに必要	19	18.3%	蓬原小学校	すぐに必要	3	16.7%
	将来的には必要	64	61.5%		将来的には必要	15	83.3%
	必要はない	5	4.8%		必要はない	0	0.0%
	分からない	16	15.4%		分からない	0	0.0%
香月小学校	すぐに必要	18	17.1%	野神小学校	すぐに必要	3	7.5%
	将来的には必要	52	49.5%		将来的には必要	28	70.0%
	必要はない	12	11.4%		必要はない	1	2.5%
	分からない	23	21.9%		分からない	8	20.0%
安楽小学校	すぐに必要	21	26.6%	山重小学校	すぐに必要	5	20.0%
	将来的には必要	47	59.5%		将来的には必要	16	64.0%
	必要はない	4	5.1%		必要はない	2	8.0%
	分からない	7	8.9%		分からない	2	8.0%
潤ヶ野小学校	すぐに必要	7	43.8%	伊崎田小学校	すぐに必要	9	36.0%
	将来的には必要	5	31.3%		将来的には必要	11	44.0%
	必要はない	2	12.5%		必要はない	1	4.0%
	分からない	2	12.5%		分からない	4	16.0%
森山小学校	すぐに必要	4	40.0%	計	すぐに必要	161	22.9%
	将来的には必要	6	60.0%		将来的には必要	414	58.8%
	必要はない	0	0.0%		必要はない	36	5.1%
	分からない	0	0.0%		分からない	93	13.2%
田之浦小学校	すぐに必要	7	70.0%				
	将来的には必要	3	30.0%				
	必要はない	0	0.0%				
	分からない	0	0.0%				

は、各小学校で最多の意向

【問4】問3の理由で近いものを選んでください。（複数回答）

「学校の在り方について検討が必要だと思いますか。」への回答理由では、おおむね次のような傾向がうかがえた。

(1) 「すぐに必要」、「将来的には必要」、「分からない」を選択した回答者の理由

「⑯PTA活動等における保護者の負担」、「⑨子ども一人一人に目が届きやすい」、「⑭クラス替えがなく人間関係が固定化」が多い。

(2) 「必要はない」を選択した回答者の理由

最多は「⑨子ども一人一人に目が届きやすい」だが、「①多様な考えに触れ」、「③集団教育活動に活気」など、児童数が多いことに肯定的な理由が多かった。また、「⑯PTA活動等における保護者の負担」をあまり感じていないことがうかがえた。

(3) 全体的には、「⑯PTA活動等における保護者の負担」が最多で、回答者の47.7%が負担に感じていることがうかがえた。

		すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	
回答者数		161	414	36	93	704	
児童数が多い学校の特徴	①多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多い。	55 34.2%	114 27.5%	12 33.3%	19 20.4%	200	28.4%
	②切磋琢磨すること等を通じて、社会性や協調性等を育みやすい。	49 30.4%	102 24.6%	9 25.0%	17 18.3%	177	25.1%
	③集団教育活動（運動会、発表会等）に活気生まれやすい。	42 26.1%	99 23.9%	10 27.8%	12 12.9%	163	23.2%
	④グループや習熟度別学習、専科授業など多様な形態を取りやすい。	34 21.1%	70 16.9%	8 22.2%	7 7.5%	119	16.9%
	⑤児童が多いことで、子ども一人一人の把握が難しくなりやすい。	53 32.9%	105 25.4%	3 8.3%	20 21.5%	181	25.7%
	⑥学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しにくい。	20 12.4%	37 8.9%	2 5.6%	7 7.5%	66	9.4%
	⑦学習等で一人一人にきめ細かな指導が難しくなりやすい。	43 26.7%	118 28.5%	3 8.3%	13 14.0%	177	25.1%
	⑧保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい。	22 13.7%	49 11.8%	1 2.8%	4 4.3%	76	10.8%
児童数が少ない学校の特徴	⑨子ども一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。	59 36.6%	144 34.8%	13 36.1%	40 43.0%	256	36.4%
	⑩学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しやすい。	31 19.3%	62 15.0%	8 22.2%	11 11.8%	112	15.9%
	⑪児童相互の人間関係が深まりやすい。	32 19.9%	69 16.7%	8 22.2%	17 18.3%	126	17.9%
	⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい。	32 19.9%	80 19.3%	9 25.0%	12 12.9%	133	18.9%
	⑬多様な考えに触れる機会や切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。	50 31.1%	86 20.8%	1 2.8%	11 11.8%	148	21.0%
	⑭クラス替えがなく、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。	74 46.0%	146 35.3%	3 8.3%	23 24.7%	246	34.9%
	⑮集団教育活動（運動会、発表会等）に制約が生じやすい。	47 29.2%	87 21.0%	3 8.3%	11 11.8%	148	21.0%
	⑯PTA活動等において、保護者の負担が大きくなりやすい。	76 47.2%	220 53.1%	3 8.3%	37 39.8%	336	47.7%
⑰その他	11 6.8%	7 1.7%	1 2.8%	13 14.0%	32	4.5%	
計		730	1,595	97	274	2,696	


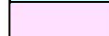
は、意向ごとの3位までの理由

理 由	計	
児童数が多いことに肯定的 (①～④)	659	24.4%
児童数が多いことに否定的 (⑤～⑧)	500	18.5%
児童数が少ないことに肯定的 (⑨～⑫)	627	23.3%
児童数が少ないことに否定的 (⑬～⑯)	878	32.6%
その他 (⑰)	32	1.2%
計	2,696	100.0%

理由割合の最多が「児童数が少ないことに否定的」の学校は13校（同率を含む。）あった。2番目の理由が「児童数が少ないことに肯定的」の学校は9校あり、比較的児童数の少ない学校で同様の傾向がうかがえた。志布志小と香月小では、「児童数が多いことに肯定的」な理由が最多となっている。

小学校区別内訳

松山小学校	多いことに肯定的	29	28.4%	有明小学校	多いことに肯定的	78	24.3%
	多いことに否定的	11	10.8%		多いことに否定的	68	21.2%
	少ないことに肯定的	22	21.6%		少ないことに肯定的	67	20.9%
	少ないことに否定的	40	39.2%		少ないことに否定的	107	33.3%
泰野小学校	多いことに肯定的	28	21.4%	通山小学校	多いことに肯定的	54	22.0%
	多いことに否定的	14	10.7%		多いことに否定的	51	20.7%
	少ないことに肯定的	34	26.0%		少ないことに肯定的	60	24.4%
	少ないことに否定的	53	40.5%		少ないことに否定的	77	31.3%
尾野見小学校	多いことに肯定的	31	20.5%	原田小学校	多いことに肯定的	3	6.7%
	多いことに否定的	10	6.6%		多いことに否定的	5	11.1%
	少ないことに肯定的	41	27.2%		少ないことに肯定的	5	11.1%
	少ないことに否定的	68	45.0%		少ないことに否定的	32	71.1%
志布志小学校	多いことに肯定的	122	31.0%	蓬原小学校	多いことに肯定的	22	26.5%
	多いことに否定的	83	21.1%		多いことに否定的	13	15.7%
	少ないことに肯定的	84	21.3%		少ないことに肯定的	18	21.7%
	少ないことに否定的	103	26.1%		少ないことに否定的	30	36.1%
香月小学校	多いことに肯定的	134	31.6%	野神小学校	多いことに肯定的	32	22.2%
	多いことに否定的	102	24.1%		多いことに否定的	19	13.2%
	少ないことに肯定的	83	19.6%		少ないことに肯定的	39	27.1%
	少ないことに否定的	100	23.6%		少ないことに否定的	52	36.1%
安楽小学校	多いことに肯定的	68	22.9%	山重小学校	多いことに肯定的	19	17.0%
	多いことに否定的	84	28.3%		多いことに否定的	6	5.4%
	少ないことに肯定的	57	19.2%		少ないことに肯定的	39	34.8%
	少ないことに否定的	85	28.6%		少ないことに否定的	46	41.1%
潤ヶ野小学校	多いことに肯定的	5	9.6%	伊崎田小学校	多いことに肯定的	24	21.2%
	多いことに否定的	5	9.6%		多いことに否定的	13	11.5%
	少ないことに肯定的	19	36.5%		少ないことに肯定的	33	29.2%
	少ないことに否定的	20	38.5%		少ないことに否定的	41	36.3%
森山小学校	多いことに肯定的	3	11.1%	計	多いことに肯定的	659	24.4%
	多いことに否定的	5	18.5%		多いことに否定的	500	18.5%
	少ないことに肯定的	8	29.6%		少ないことに肯定的	627	23.3%
	少ないことに否定的	8	29.6%		少ないことに否定的	878	32.6%
田之浦小学校	多いことに肯定的	7	13.0%				
	多いことに否定的	11	20.4%				
	少ないことに肯定的	18	33.3%				
	少ないことに否定的	16	29.6%				

 は、各小学校で1位の理由
 は、各小学校で2位の理由

「⑰その他」の理由

番号	学校名	検討の可否	「⑰その他」の理由
1	泰野小	すぐに必要	少ない小学校にはなかなかいい先生が来ない。クラスをまとめられない様な先生がよく来る。
2		すぐに必要	人数が少ないと気の合う友達ができにくい。子供の考え方も偏りがちだと思う。人数がある程度いた方が良い授業も多いと思う。メンバーを入れ替えてのグループディスカッションなどが出来る。運動会など行事が淋しい。
3	尾野見小	将来的に必要	統合してスクールバスを利用したい。登下校の心配や、送迎の負担が減るため。
4	志布志小	分からない	人数が多くても少なくても、先生たちがちゃんと子どもをみてるのかが不安。
5		分からない	高齢者が増え子供が減少することにどのように向き合い、将来をどうしていきたいかを考えることが大事であり、私は子供たちを私の思いで教育することが人生そのものと考えます。私は子供の人口が減っていくことを止めることはできませんが、自分自身が人生を概ね楽しみ、家族で幸せを感じ、それを伝えられればと考えます。児童の人数の減少は科目学習においては、良いことと思います。むしろ従来のような学校行事に負担が増えるとなれば、行事そのものを減らすことも必要かもしれません。
6	香月小	すぐに必要	教職員の質の改善
7		分からない	仕方がない。
8		分からない	少子化問題は、日本全体の問題で、志布志が努力したところでなんの解決にもならない。子供をたくさん産んでいる家庭もあるが、将来この子供は大丈夫かと思うところが多々ある。少子化問題よりも、今いる子供達が将来きちんと働いて安定して生活し、子孫を残してくれるような教育環境が大事だと思います。
9	安楽小	すぐに必要	「児童数が少ない学校」の特徴においてのメリットとして、特にICT教育に関しては生徒一人一人に対する教員からの指導が得やすく大規模校よりも習熟度が高い傾向にあると思う。しかし、教員不足、人員不足な昨今で小規模校を存続させるのはやめておいた方がいいと思う。
10	潤ヶ野小	すぐに必要	そもそも市の特認校存続体制に疑問を感じています。
11		すぐに必要	特認校を選ぶ人も多いのにスクールタクシーが廃止されることは、希望しても仕事や送迎の関係で通うことができず、廃校や統合になりかねない。スクールタクシーが廃止になるのであれば、補助ではなく何かしら(自己負担でも構わないので)交通手段の確保を検討すべきである。子どもたちの居場所を取り上げないでほしい。校区の学校にいられなくて転校した子どもたちの居場所を確保することも考えてください。
12	森山小	すぐに必要	少人数の良さは大いに感じるが、児童数が1人の学年など、活動に支障があるのでは?と感じる。
13	田之浦小	将来的に必要	タクシー制度が廃止になることによる特認校制度利用での通学児童の減少。
14	通山小	すぐに必要	子どもが居ないと地域の活性化に繋がらない。
15		すぐに必要	学校自体が悪い
16		分からない	学校が何かして、人口が増えるとは思えない。凄い進学校を作るとかしかないと思う。
17		分からない	分かりません。
18	野神小	分からない	質問の意味がわかりません。
19	山重小	将来的に必要	今いる今ある環境がまずは、大切だと思う。しかしクラスの人数が1人より2人、3人より4人、友達は、たくさんいた方がいいかなと思う。
20		分からない	クラブ活動や団体競技など、人数が少ないと団結はできるが人数が足りないといけないものに関しては、人数が足りないことで参加できない・競技できないなど参加意欲が低下する。
21	伊崎田小	すぐに必要	学校は、社会生活の縮図のような場所だと思っています。少ない人数で皆で仲良くというのは理想ですが、現実には、あまり話さない人、仲いい人など、皆と仲良くとはなりません。高校に行ったときに戸惑いそう。
22		分からない	学校の規模や人数より生徒の資質の問題だと思う。

【問5】 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	割合
10人未満	13	14	1	4	32	4.5%
10人以上20人未満	79	204	18	51	352	50.0%
20人以上30人未満	66	193	17	37	313	44.5%
30人以上	3	3	0	1	7	1.0%
計	161	414	36	93	704	100.0%

全体では、1クラス当たり「10人以上20人未満」が良いと考える回答が多いが、志布志小、香月小、有明小では「20人以上30人未満」が最多となっている。

小学校区別内訳

学校名	人数	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	学校名	人数	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
松山小学校	10人未満	0	1	0	0	有明小学校	10人未満	2	0	0	0
	10人以上20人未満	5	8	0	2		10人以上20人未満	3	15	2	7
	20人以上30人未満	5	7	0	0		20人以上30人未満	7	44	3	4
	30人以上	0	0	0	0		30人以上	0	0	0	0
泰野小学校	10人未満	1	2	0	1	通山小学校	10人未満	1	1	0	0
	10人以上20人未満	6	7	0	3		10人以上20人未満	9	19	1	5
	20人以上30人未満	6	2	0	0		20人以上30人未満	4	23	1	4
	30人以上	1	0	0	0		30人以上	0	0	0	1
尾野見小学校	10人未満	0	1	0	0	原田小学校	10人未満	0	2	0	0
	10人以上20人未満	9	17	2	3		10人以上20人未満	0	6	0	1
	20人以上30人未満	3	10	0	0		20人以上30人未満	3	2	0	0
	30人以上	0	0	0	0		30人以上	0	0	0	0
志布志小学校	10人未満	1	1	0	2	蓬原小学校	10人未満	0	0	0	0
	10人以上20人未満	8	35	1	5		10人以上20人未満	2	12	0	0
	20人以上30人未満	10	28	4	9		20人以上30人未満	0	2	0	0
	30人以上	0	0	0	0		30人以上	1	1	0	0
香月小学校	10人未満	1	3	0	1	野神小学校	10人未満	0	0	0	0
	10人以上20人未満	7	14	7	11		10人以上20人未満	1	19	0	5
	20人以上30人未満	10	35	5	11		20人以上30人未満	2	9	1	3
	30人以上	0	0	0	0		30人以上	0	0	0	0
安楽小学校	10人未満	2	0	0	0	山重小学校	10人未満	1	1	1	0
	10人以上20人未満	12	21	2	4		10人以上20人未満	3	13	1	1
	20人以上30人未満	7	24	2	3		20人以上30人未満	1	2	0	1
	30人以上	0	2	0	0		30人以上	0	0	0	0
潤ヶ野小学校	10人未満	1	0	0	0	伊崎田小学校	10人未満	0	0	0	0
	10人以上20人未満	3	5	1	2		10人以上20人未満	4	8	1	2
	20人以上30人未満	3	0	1	0		20人以上30人未満	4	3	0	2
	30人以上	0	0	0	0		30人以上	1	0	0	0
森山小学校	10人未満	2	1	0	0	計	10人未満	13	14	1	4
	10人以上20人未満	2	4	0	0		10人以上20人未満	79	204	18	51
	20人以上30人未満	0	1	0	0		20人以上30人未満	66	193	17	37
	30人以上	0	0	0	0		30人以上	3	3	0	1
田之浦小学校	10人未満	1	1	0	0						
	10人以上20人未満	5	1	0	0						
	20人以上30人未満	1	1	0	0						
	30人以上	0	0	0	0						

は、各小学校で最多の意向

【問6】 動画や今後の児童数の推移をご覧になって感じたこと、今後、学校の在り方を考えていく上で必要なことやご意見等があればお書きください。

	感想・意見数 ①	割合	回答数 ②	回答数からの割合 ①/②
すぐに必要	68	44.4%	161	42.2%
将来的には必要	62	40.5%	414	15.0%
必要はない	8	5.2%	36	22.2%
分からない	15	9.8%	93	16.1%
計	153	100.0%	704	21.7%

「すぐに必要」、「将来的には必要」と回答した保護者からの意見等が全体の85%となっている。

全回答704件のうち21.7%の保護者から意見等があったが、「すぐに必要」と回答した保護者の42.2%が意見等を記入しており、危機感がうかがえる。

松山小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	統合を早急に考え、準備、実行するべきだ
2	すぐに必要	松山小、泰野小、尾野見小それぞれで今後を考えるのではなく、松山地区全体で統合に向けた話し合いが必要だと思います。統合するかしないではなく、いつ統合をするか具体的な話し合いが、子どもたちにとって一番大切だと感じました。
3	すぐに必要	これからホントに子供の数が減っていくのだと感じた。今検討を始めないと手遅れになってしまうのではないかと思う。
4	すぐに必要	今後の動きを考慮した早めの対策が必要だと思う。その為にも実行委員会等の設置を各小学校行い、それぞれの考え方をまとめ今後の動きを決めていてもらいたい。
5	すぐに必要	極小規模化の現実が近づいていることを改めて実感した。多様性の許容を求める世の中にあって、好ましい状況とは思えない。そもそも児童数を増やす、人口を増やすという国の施策が追いついていない以上、いち保護者でしかない「末端」で関わる私たちができることは、目先の対応の議論、いわゆる統合を基本とした議論を重ねて、出た結論を教育行政に届けるだけだと思っている。
6	すぐに必要	3つの小学校を1つにする。 小中一貫校にする
7	将来的に必要	複式学級は、学力の面で避けたい。
8	将来的に必要	中学もある泰野に小学校を統一もありだと思いますが、そうなると、うちからは岩川中学校も近くなるため、岩川を希望する気持ちもあります。校区も大事ですが、今現状どこも子供も少ないので、なおさら校区外は反対な意見だと思いますが、一意見として見ていただけるとありがたいです。
9	将来的に必要	人数が少ないことで、交友関係が狭くなる感じはするが、逆に他の学年との交流が自分達が子供の頃に比べたら広いように感じる。それは相互間にメリットはあるので良いことではある。また、今のご時世で言えば、コロナ感染の拡大も人数に比例して感染率は上がると思うので、その点も今後の動き次第では考慮する点の一つだと思う。 最近ではあまり聞かなくなってきたが、いじめ問題も人数が多ければ起こりうる問題の一つではないか。人数が多いと先生の目が届かないが故に起きてしまったり、人数が少ないからこそ協調性が生まれいじめというよりは仲間意識に繋がり、いじめの減少には繋がると思う。 現状としては、10～20名のクラスが多いが、これを下回るとまたデメリットも出てくるかと。 今後複式学級とかも検討されるのかと思うが、自分達は経験したことがないのであまりピンと来ないが、今後は町単位→市単位という風に学校が統一されることも検討していくのもありかと思う。
10	将来的に必要	親のPTA活動に関してとても負担大 月に一回程度ではあるが平日にPTA、授業参観などがあり共働きには休み調整はとても大変。児童数減少になればそういった意味でも兄弟が重なる度に負担は大きくなる気がする。

泰野小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	小規模校でいいところもたくさんあるが、学校の維持費を将来子どもたちが担っていくと思うと、早めに適正な規模、適正な数に整備したほうがいいと思う。校区関係なく好きな学校に行けるようにしてほしい。
2	すぐに必要	児童数が減るのは、住むのに不便だからだと思うので、学校のあり方というよりも町のあり方をどうにかしないと解決はしないと思う。小学校を統合するなら、普通なら人数の多い所にだと思うが、立地的に中間の泰野になるのではないか。そうすると新橋、尾野見から反発があるかも…。伊崎田のように、小、中学校を同じにするのが良いかなと思う。送迎に保護者の負担がないようにお願いします。
3	すぐに必要	学校間での交流機会は多くても良い授業も合同で行える機会があれば面白い。学力面等々から少人数制は良い。未就学のうちから（保育園幼稚園の段階から）「親育て」の機会が必要だと思ふことは多い。小規模校で保護者の考えが稚拙だと逃げられない。
4	すぐに必要	今すぐに検討委員会が必要だと思う。
5	すぐに必要	半数近く子供が減るなんて悲しいし、現実を見せつけられた感じがしました。去年は複式学級もありました。人数が減る中、複式でやる方法もありますが、他の学校と合併することも視野に入れ始めても良いかとも思っています。
6	将来的に必要	子供の人数が減って行くのは、色んな面で不安もあるが、多くなりすぎても、子供との関わりが薄くなり問題を見落としてしまうのでは？複式学級も先生が一人だと、勉強面が落ちるなあと思う。
7	分からない	他人に揉まれていないのは、何かにつづった時に解決していくしかないのかなと。一人ひとりに目が行き届く環境の方が大切なことのように思います。今はそれができる環境なので、それをフルに生かした授業づくりを引き続きお願いします。
8	分からない	児童数が、少なくなっていくのはわかっているが、どういう風にしていくのか、具体的な事がわからないから、見当がつかない。ある程度の目処がたっているのであれば示して欲しいが、合併などになると、子どもの負担がどれだけかかるのか。心配な部分もある。

尾野見小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	時間のかかる事だと思うので早めに取り組み、熟考し子供達にとって良い学校作りを目指して欲しいです
2	すぐに必要	小学校の数を少なくして、少しでも多い人数で学べる環境にする
3	すぐに必要	人数が少ないのに学校が分散しすぎだと思う。 地域によって統合するべきだと思う。 統合して学校が遠くなった児童は通学バスなど用意すれば問題ないと思う。 統合して先生の数が減れば減った分の費用をバス代などにあてれば良いと思う。
4	すぐに必要	小学校の統合が今すぐ必要であると思う。 同時に廃校となる校舎の有効活用を考えて同時進行すべきである。
5	すぐに必要	・各地区で統合の議論を進めたほうが良いと思う。(特に松山地区) ・ある程度統合したほうが予算も適正に振り分けられるのではないか? ・統廃合することで予算がどうなるのか、メリットとデメリットを提示し、候補となる考え方を示したほうが良いと思う。
6	すぐに必要	移住プロジェクトと合わせて学校見学会を移住希望者へ積極的にアピールし、校区外の移動学校も柔軟に対応していく。 又、昨今の物価、電力高騰により他地域より避難目的での九州移住が高まっていたり、空き家への問い合わせも他県では始まっている。 農業プロジェクトだけでなく、少子化への取組も大々的に公式でアピールすると良いのではないかと思います。
7	将来的に必要	子供が通っている小学校の保護者、児童が閉鎖的な人が多いので、偏った考え方になっているような気がして不安です。
8	将来的に必要	農業や自営業にとっては住みやすい環境であるかもしれないが、企業でフルタイム、土日、祝日働く人、核家族の家庭にとっては、とても住みにくい、子育てしにくい環境と思う。 子供が減っていくのも仕方ないのではと感じる
9	将来的に必要	長女の入学した頃一度アンケートがありました。それからもう12年近く過ぎていますが何も対策していなかったんだと残念です。末っ子の時まで複式になることもなく終わりそうですが対応が後手後手でもう少しちゃんとして欲しいです。

志布志小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	今の学校には、もっと柔軟に対応していただきたいと思うことが多いです。学校は勉強だけでなく、人間関係を学ぶ場所でもあると思うので、先生方には気持ちに余裕のある状態で子どもたちに接していただきたいです。今の担任の先生は本当によくしてくださっていて、それと同時に負担がかなりあるのでは…と心配しています。子どもたちが充実した生活を送れて、いろんな選択が選べるということを望んでいますが、先生方の働き方等も見直されてほしいです。
2	すぐに必要	少子化の危機的状況だと感じる。地区のちがいで行事や学習の内容、体験、経験の違いが出てはいけない。違う小学校の児童と触れ合う機会が定期的にあると地域差をカバーできることがあると思う。まず、子どもが増える地域づくりが最優先。子どもをもっと産みたい、育てられると思える街にならないといけない。いくら助成金や〇〇無償化を積み上げてもお母さん達の負担は減らない、産みたいと思わない。
3	すぐに必要	特認校制度はとても良い制度だと思うが、先々は小規模校の統廃合も仕方がないと思う。児童数が少なくても教師の目が行き届いていない。ひとクラス当たりの教員を複数にして児童全員に関われる環境を作り、子供が安心して過ごせる場所作りが必要だと思う。
4	すぐに必要	動画のお笑い要素が不愉快でした。生徒数が少ない学校は維持できなくなると思います。廃校もしかたないと思います。オンライン授業に変わっていくのではないのでしょうか。
5	すぐに必要	少子化の中で、防衛費国防費が上がり、私たちの子供の世代はどれだけ税金を納めなければこの国は立ち行かなくなるのかが不安です。ぜひ志布志市でもこれからの子供たちが住みやすい国のあり方、志布志市の在り方を意見したいものですね。子供は大慈寺宝満寺ができた1000年前から変わらない宝です。
6	すぐに必要	児童数が減るのであれば、小学校の合併考えてもいいのではないかな。
7	将来的に必要	現代のこどもたちは、発達障害のグレーゾーンとみなされるような子どもが多いと感じる中、1クラスに配置される支援員の先生が少ないです。支援を必要としている子どもが多い現状であるにも関わらず、依然として体勢の変わらないのは、教員の負担が多いと感じます。支援級の受け入れ幅を広げ（本当に必要なこどもは、親の希望とかではなく、学校の判断で行なっていくべき）て、そちらに人員を配置するのか、普通級に配置を増やすのか…迅速な判断と対応を願います。
8	将来的に必要	今後少子化は必至です。少子化のスピードが教員の減少より速いのであれば、児童の数に合わせて教員も減らすのではなく、その分児童1人1人に手厚い教育を望みます。
9	将来的に必要	児童数が減少傾向であるが、共働き世帯も多いため、総合的に判断し柔軟に対応してもらいたい。学校でのいじめ問題やクラスに馴染めない児童、各家庭の都合等があり、本来の小学校区に通うことが困難な児童も多くなってきています。特任校制度及びバス通学利用の制度は廃止して欲しくないと思います。
10	将来的に必要	市全体を考えると、小学校はこのままで良いとして、中学校については本気でどうにかしないとイケないと思います。有明地区の中学校だけが3つあり、それぞれが少人数なのは、子どもの教育、心の育て方のためにはどうなのだろう、と不安を持ちます。子どもたちにとっては、多感な思春期に大人数にもまれ、色々な人間関係の構築に悩み、切磋琢磨して高校へと進んでいき、学業に専念するのが良い気もします。ある特定の人たちの、地域に学校を残したいという考えだけでその選択をしたのではないのでしょうか。しかも、地域の方々には、『こうなりますので』と決まった後に報告だったと聞いています。地元の意向まで無視したら、誰のための政策だったのでしょうか、と思います。入りたい学校の部活動もなく、やむなく他の校区の学校に通うなんて、かわいそうですね。

番号	検討の可否	内容
11	将来的に必要	今のままだと減少するのは目に見えてますが、増やす努力(魅力ある教育)があまり見られないのが残念です。 志布志の教育に対して、期待してないから、子供を他に出すしかないと思います。学校単位で話し合いを行い、市や教育委員会と密に情報共有や、意見交換をしてこれからの子供達の事を真剣に考える事をしないと、保護者と教育委員会の隔たりは消えないと思います。 今すぐ検討が必要なのは、大人の教育に対する意識だと思います。
12	必要ない	潤ヶ野小って必要ですか？ タクシー代など、市の税金が使われてると聞きました 逆に潤ヶ野などから、志布志小や香月小に行くためならわかりますが 特認校？良さがわかりません… 税金の無駄かと、ずっと思っています
13	必要ない	有明地域などもっと、合併出来るところは合併し、森山などの特別区は更に円滑にできるように、まとめるとこはまとめ、先生方の労働の軽減も視野に入れながら縮小してもよいかとおもいます。 また、学校の特色（グループワークやグローバルな教育）を入れることで近隣地域からの移住者まで視野に入れていただけたら、幸いです。かつ、それにみあった、中学、高校教育の再設立。 やはり、高校以降県外や市外に出る傾向になるかと。 アメリカンスクールなど、あると、よいですね。
14	分からない	人口減少は学校に限らず日本にとっても大きな問題であると言われていています。 産業の縮小=不幸、 GDPの減少=不幸、 年金問題=社会保険料で賄えないので不幸 これらは 幸せ=便利で合理的で優雅で高等教育を受けて、、、 という考えなのかもしれませんが、私はそのように考えません。 なので学校の児童減少についても、それが及ぼす問題がよくわかりません。

香月小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	<p>そんなに減ってしまうことに驚きました。 勉強も大事なのですがコミュニケーション力なども学校生活で学んでほしいと思っています。 元気な魅力ある学校がいいですね！</p>
2	すぐに必要	<p>志布志中の1クラス当たりの人数が多すぎる。コロナ禍にも対応していない。いつの時代の決まりを使っているのか、改善するつもりもないのか甚だ疑問。生徒に目が行き届いていない。生徒間で何が起きているのかも把握していない。「教師」ではなく「公務員」なだけの先生が多過ぎる。生徒からもなめられているのか、生徒を「叱る」ことが出来ない先生が多い。かと思いきや「大声で怒鳴る」先生もいる。 有明中学校も非常に悪い。そもそも有明に中学校は3校も必要なのか？ 学校を選べる様にするべきでは？ 伊崎田も小中一貫といいながら、校長がそれぞれいるのは一貫と言えるのか？ なぜ伊崎田だけなのか。失敗だからか？ いじめられた生徒への対応がずさん。他校への転校の決まりも古い決まりのまま。 見直すべき時期では？ 原田小(小規模校)から特認校へ移ることは出来ないとか意味が分からない。そもそも志布志小も香月小も小規模校だと思えない。 都会からわざわざ引っ越してでも通わせたいと思える様な学校を作るべきでは？ 教育機関の考え方は古すぎるし、柔軟性もないし、早急に何かを対応することも出来ない。 何かを言ったって変わらないと思ってる保護者が大多数だから、PTAへの参加率も低いのではないのでしょうか？</p>
3	すぐに必要	<p>子育てのしやすい町のアピールをもっと行う。また、今以上に子育てをしやすくなる環境づくりをする。まずは、資金的な金銭面。あとは公園も作ってほしい。</p>
4	すぐに必要	<p>色々な未来を選べる新しい時代になりました。この時代に大切なのは学力や学歴では無く、心を育てる教育だと感じます。インターネット、iPhoneでなんでも出来てしまう子供達に必ず必要なのは人間としての成長です。私は教育の場でお願ひしたいと願っている事があります。子供達と関わる先生達には教育の育の部分で学んで知識を得ていただきたいと心から思います。特別な支援が必要な子供達に対する関わり方の基礎知識だけは必ず勉強会などを行なってほしい。子供と関わる基本が出来ていない先生がとて多いと感ずるのです。 これからますます子供達が減って行きますが、特認校制度がある事はとても良いと思っています。小学校でも子供達に合った学校や先生を選ぶ事が出来るのはとても良い事です。学校行事なども地域の方にも協力していただき、子供達の成長を見守るのはとても良い事だと思います。子供が減ったとしても学校を減らしてしまうのはできれば避けてほしいと思っています。</p>
5	すぐに必要	<p>少人数の学校はそれぞれの学校が独自の特色を持ち、今の特認校制度のように、児童生徒が選んで通えるような体制ができたと思います。 合わせて、不登校児童生徒が通えるように専門知識をもった教師やカウンセラーを配置した学校を用意すると、近隣自治体から転入することもあれば、人数は増えていくかもしれません。 教育の大胆な改革、市全体での人口増加対策などをしていかななくては行けないと思っています。 学校の閉統合を考えるのは、最終的な判断にしてもらいたいと思っています。</p>
6	すぐに必要	<p>一クラス20から30人ぐらいが理想的だと思う。多すぎても少なすぎても良くない。 少なすぎる学校は統合は必要。先生たちはその分多く配置してほしい。 障害のある子たちや、少人数を希望する方用の学校も需要はあるとおもう。 統合して空いた校舎は牧之原まで通う志布志市近辺在住障害者用の学校も必要だと思います。</p>

番号	検討の可否	内容
7	すぐに必要	人数が減少していく学校がそれぞれ特色を持ち、今の特認校のように校区に限らず児童生徒を受け入れ、自分にあった学校を選択できるようになればと考えます。少人数、大人数で学ぶのも選べたらと思います。その中に、不登校児童生徒のみを受け入れる学校を作り専門的知識を持った教師やカウンセラーを配置して、保護者と共に一人ひとりに向き合い見守っていくような学校があると、近隣市から通うようなこともあるかもしれません。大胆な教育改革が子どもたちのためになればと思います。
8	将来的に必要	家庭での子供の長所を伸ばす学習や家族の時間をとりやすくしてほしい。 (学校からの宿題を少なくする)
9	将来的に必要	これからの事、子供達のために考えて、大きく環境良く変わってほしいなあと思います。
10	将来的に必要	そもそも学校の在り方もだが、志布志市が人口を増やす策を、志布志市はまず考えるべき 志布志に何の魅力があるか？ 子供を持った家庭が、志布志に住みたいと思えるか 思えるような街じゃない 保守的な考えはもういい
11	将来的に必要	今のご時世、一人一人、先生や保護者が子供全体に目が届きやすくなれば色々な事件や事故も未然に防ぐことが出来ると思うので、多すぎず少なすぎず1クラス20人未満が良いと思います。あとは小、中学生たちが通う通学路を明るく拓けた道にと歩道や信号をちゃんと確保したり安全面もしっかりして欲しいです。
12	将来的に必要	志布志は港町なのに全く栄えない。隣の鹿屋や都城には町が栄えていて、住むならそっちがいいと若い人たちは思う。志布志が栄えて、魅力を感じなければ住む人も増えず児童数も減る一方なのではないかと思う。
13	必要ない	担任の先生の負担が多いように感じる。授業担当と学校生活全般担当とわければ良いのにと常々思う。特任校が、3校も必要か？ また志布志中学校に行かせるのをためらう保護者がまわりにいるし、自分もそうである。中学受験や、引越しも視野に他校への進学を検討もしている。もう1校、開けた場所につくっても良いのにと思う。 もう少し全体の学力も上がってほしい。 学力や風紀が改善されれば、児童数は自ずと増えると思う。
14	必要ない	生徒数が少ないからこそ少人数制のクラス分けを希望。個々に合わせた授業に期待したい。
15	必要ない	学校選択制なら、子どもに合った教育環境や納得のできる教育方針を検討しながら学校を決めることができると思う。 学校によって児童数が減る、減らないは仕方がない事なので特に気になる事でもない…。 志布志市の中学校に入れたくないからと何人もの友人達がわざわざ鹿児島市内に引越しをして行く人がいるのも現実…。
16	分からない	子供の人数が減少すると、教育現場で働く人も自動的に減少し、志布志に移住する人も減少するのかなあと思いました。 勉強が得意な子、スポーツが得意な子、絵が得意な子など、子供達の個性が引き出せる教育環境だったら志布志に住んでよかったと思える気がします。
17	分からない	小規模校は何校も必要ないと感じる。 制服、体操着、帽子。 鹿児島県は同じく制服で統一しているはずなのに、学校によって購入にかかる費用に違いがある。 ワイシャツならワイシャツ。 ポロシャツならポロシャツに統一してほしい。 小規模校は校章なしでもいいのはなぜ？ 同じ公立の学校なら統一すべきで、地域との交流も同じようにあるべきだと思う。

安楽小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	言うことを聞かない子供が増えている中で、担任1人で数十人を受け持つのは無理があるのかなと思います。今の時代では無理でしょうが…授業参観では普段の様子が見れないので、親のいない時の様子を配信することが出来れば、我が子の良さ、至らなさ等を理解してもらえるのではないかと思います。集団行動を乱す子供にも、親にも自覚を持ってもらえるような対策が今後みつけれればいいのですが…
2	すぐに必要	小学校を減らすべきと考えます。地域において学校をなくす事は難しいとは思いますが、そこを思い切ってなくすべきだと思います。この市における小学生の子供の数で特認校が3校も必要でしょうか。人数の多い学校から、人数の少ない学校へは移れるのに、人数の少ない学校から人数の多い学校へ移れないのも疑問です。保護者それぞれの考えがあるので、多様な対応が必要だと思います。学校1校を運営するのに、必要な教員等を考えたら学校を減らすことが1番の案だと思います。特認校は大切だと思いますが、数を減らし、廃校の有効利用に向けて考えるべきだと思います。
3	すぐに必要	現状として人員の問題もあると思いますが今、安楽小では子供たちが落ち着きがない状態です。これから人数が減ったとしてもクラス定員を減らして、ケアを充実させてほしいと思っています。 人数減るから、統合縮小は不可避だと思いますが、今までと同じで統合縮小ではなく、障がい児童への手厚いフォロー体制や独自の教育環境が充実すれば、少子化対策の一つになるのでは？と思いました。また子育て世帯のUターン検討中の方にもアピールできるのかなと思いました。
4	すぐに必要	今まで2人の子供を特認校に通学させていますが、特に学習面においてはかなりの効果があると感じています。また、近年発達障害の疑いのある児童や心身に何かしら心配を抱えている児童も増えて来て不登校による学力の低下や不平等も考えられます。 この先志布志市において特徴的な教育を進めていくなれば特認校制度を大きい取り組みとしてはいかがでしょうか？ 間違いなく見落としの無いきめ細やかな教育環境が出来ると思います。地域の方々との交流や文化歴史的な継承も得られていくと思います。 中々予算的な問題あるとおもいますが、このままでは何も変わらずただの田舎の少子化の過疎地域となって数少ない子供は地域に留まらず、他所へ行くしか無い事になります。 ぜひ、真剣に考えている人の意見交換など積極的に開催してください。決まっている事の発表会はしないでいいです。誰も取り残されない志布志にして行くべきです。
5	すぐに必要	率直な意見として、児童数の少ない学校をなくして行き、児童数の多い学校に統合しながら人員を確保した方がいいと思う。また、各学校の施設や予算を見直し、より洗練された環境の中で効率のよい、児童にとっても落ち着いて充実した教育が受けられるようにした方がいいと思う。 最近特認校が、1種の「逃げ場」となっているように感じるが、未来の担い手としての子供たちのための義務教育において、そのような場所は作ってはいけないと思う。たくさんの人の中で揉まれながらも思い出を作っていけるように、たくさんの方が傍で見守りながらたくさんの人の中で子供たちを育てていった方がいいと思う。

番号	検討の可否	内容
6	すぐに必要	多様化する現代において教育についても様々な子供や親の考え方で生き苦しい世の中になっている事は感じている。その中、小規模校でのびのびきめ細かい教育の中育てたいと思っている家庭も少なくはないと思う。しかし、いずれ世の中に巣立つ子ども達はいつかは厳しい社会の中で親元離れて生活していかないといけない訳であり小規模校のような社会は存在しない。多様化する世の中で生き抜いていく準備段階とも言える学校の中で現実を避けて通らせる事は子どものうちはいいかもしれないが大人になってからはマイナス面が非常に多いと思う。いじめ問題も多様化し全ての子供達にそぐわないかもしれないがやはり義務教育過程の間でもまれて成長して行ってほしい。これは個人的見解であり、実際の教育行政においてその事がデータの的にも確認されるのであれば大きな舵を早めに切るべきではないか。志布志に住む子ども達の行方は早い段階で正しい方向に進ませるべきであると思う。現代の親で子供の将来を長い人生の長期スパンで考えている親がどの程度いるか分からないが教育行政は教育のプロとして丁寧な説明を行い、進むべき方向に導いてほしいと思う。
7	将来的に必要	人数を増やす事ができないのなら、少ない人数でのメリットを最大限にいかしてほしい。
8	将来的に必要	教職員が増えない状況で、児童数が少ない学校の先生方と比較して規模が大きい学校の先生方は大変そうです。 また、支援の先生方がいらっしゃるようですが、児童数が多い学校ではサポートが足りず、一人ひとりをきちんとみてもらえていないように感じます。 先生方の仕事の平準化もですが、子どもたちの学びのために、小規模校はなくしてその分の人員やお金を活用すべきではないでしょうか。
9	将来的に必要	学校の在り方というか、その前に少子化をどうにかしないといけないと思います。
10	将来的に必要	少人数の学校は学年関係なく仲がいい印象です。 子供と先生の距離が近く、相談などしやすい環境だと思います。志布志市の企画等でたくさん体験をする機会があり、のびのびしています。 ただ、志布志に来て最初に感じた事は、住宅街や学校周辺など子供達が歩いてでも行ける距離に公園がない事、学校に通う時の歩道が所どころ整備されてない設置されてない事で、登校させる最初は本当に不安でした。学校の特色や児童数もですが、子供達が住みやすい街になると変わってくるのかと思いました。 また今後、児童数が減って将来子供達の母校がなくなってしまうたら悲しいです。
11	将来的に必要	集団活動するために先生方の負担を減らすため、管理しなくてはと分かってはいるのですが、運動会等の行進が好きではないです。軍隊みたいな行動が無い未来を求めます。
12	必要ない	学校の在り方だけではなく、志布志市の住みやすさも問題だと思います。
13	必要ない	少子化なので、しょうがないと思います。 逆に多くなると、友達関係、勉強など心配です。今現状でできる事をしていけばと思います。
14	分からない	安楽小の保護者です。安楽小はここ数年児童数が多くなってきつつあり、クラス数も一つ増えました。近所の住宅も新しく増えているので、人口減少にはいまいち実感が湧きません。
15	分からない	人口減少は大きな問題だが、子供たち個に合わせた指導は少人数の方が叶いやすいと思う。学校では教員不足により特に子供たちの精神面での指導に不足を感じる。教員の増員が難しいのであれば、家庭と学校が連携してきめ細やかな指導をしていくためにはむしろ少人数の方が好ましい。 PTA活動も参加意識の高低は保護者人数によって変わりはないと思われる。保護者数の減少はPTA活動内容を見直し、人数調整をすることがまず先決ではないかと思われる。 志布志は高齢者が多いので減ることを気にするより、子育て世代を呼び込む方に尽力した方が良くと思われる。
16	分からない	小規模校のメリットはあると思うがある一定数のなかで子どもたちにはお互いにコミュニケーション能力や社会性を養って行ってほしい

潤ヶ野小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	動画は子どもへも分かりやすく作られているとは思いますが、みる対象が大人なのであれば、ふざけて製作する必要がないと思います。Q3の回答と理由選択が合わない。
2	すぐに必要	特認校を廃止すべき 税金を違う形で使うべきだと思います。 わざわざ町からバスを出す必要性がない。
3	すぐに必要	先生の数が少ないのに、特認校が割りと近い距離にあり、少人数の学校もあるので、統合も考えた方がよいと思います。
4	すぐに必要	時代によって人口が減少することは仕方がないが、早々と統廃合を進めるのは辞めてほしい。小規模の学校の良さもある。 それよりも人口を増やす取り組み、子育てしやすい環境をまず整えるのが先だと思います。子育てしやすい街には移住者、ファミリー層が自ずと集まります。出産祝い金(現金はもらったあとに志布志を出ていく話をよく聞くので)より、その分のお金を入学祝い金、など節目節目に数回に分けてプレゼントしたほうが定住につながる。志布志は小学校や保育園は整っているがその前の未就学児、幼児、赤ちゃん向けの施設が少なすぎる。子育て支援センターでは保育園に行き始めると1歳児であっても利用ができなくなるのを何人の方がご存知でしょうか(施設が狭いという理由で、保育園幼稚園に通い始めると赤ちゃんであっても利用できないというのは、他地域では聞いたことがありませんし、それで子育て支援が間に合っているというのはおかしいと思います。他地域は6歳未満は子育て支援センターを利用、それ以上は児童館を利用するのが普通です。志布志に児童館がないのもおかしいと思います)。産後うつ、産後クライシス、虐待、ネグレクト。行き場のない方、相談したくてもできない方がたくさんいます。小学校、保育園に上がる前に子育てに苦しみ、志布志を去る方が何人いるのでしょうか？ そちらの検討も是非してください。これは教育委員会だけの問題じゃありません。課が違うとか、管轄が違うとかではなく、是非志布志市の未来のために全課で取り組んで頂きたいです。
5	すぐに必要	校区に子供達がいないので学校が閉校になるじゃないか心配です。
6	将来的に必要	児童数の減少をパーセンテージで表しているが、同じ減少率50%でも10人が5人になるのと100人が50人になるのでは意味も背景も異なるが、見る人によって誤解を与えてしまうのではないか。 特認校制度は中山間地域の小規模校活性化のため導入されたものと理解しているが、スクールタクシーの廃止検討がなされるなど、行政都合による一方的な進め方は全く納得できない。予算の都合なら他に廃止すべき事業があるはず。行政は継続性も重要。 第一に、地域の声、保護者の声を聞いていない中での勝手な判断は将来にわたり大きな遺恨を残すので絶対に、絶対にやめるべき。

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	<p>児童数の減少に伴い、小中学校の統廃合は必要だと思う。 不登校気味の児童が、小規模特認校で登校できている例はあるので、小規模特認校もいくつか残しつつ、大きな学校でも職員数を増やすか少人数学級にしていければ、保護者としては不安は少ないかと感じる。特認だけでなく、校区選択の自由が全員に認められたらと思う。 統廃合をすすめる際には、保護者や地域住民の意見をしっかりと聞いて進めてほしい。</p>
2	すぐに必要	<p>少子化の原因には、永住しようと思ってもその土地に購入できる場所や働き口が少なく離れざるを得ない状況がある。また、進学先も近場になく、将来を見据えた永住を考えた時に魅力がない。高齢化も進んでいるので、若者が地域に残れる為にも、専門学校、大学などの学びの場所、卒業した学生たちの働き口の確保など将来的に考える必要がある。小中学校では、目に見えない発達障害が多くおり、大人がその子に合った声掛けや環境設定ができていない。不審者等も多く、距離が遠い児童は、徒歩通学も年々厳しくなり、やりたいスポーツにも通えないなど不便さが増えている。ネット依存しやすい環境に繋がっている。高齢者や少子化街全体で考え、免許のない市民が活用できる定期的なバス運営などがあると通学も高齢者の買い物や病院受診などにも活用されると思う。また、学校では、口ばかりで子ども達否定をせず、もっと子ども達の発達障害に適した手段や環境、専門機関と連携しよりよい環境を目指してほしい。発達障害でない子も発達障害の部類に入ってしまった現状をしっかりと受け止めて、クラスから追い出すのではなくたくさんの手段を学んで今に合う指導または、人数編成のクラスを作っていってほしいと思います。子ども達一人一人が学校で勉強だけでなく、生活ツールやコミュニケーションを学びたいと思える学校づくりを頑張りたいです。たくさんの子ども達が先生達が話を聞いてくれない。助けてはくれなかった。だからもう話を聞かない。または、喋りたくない。数年その状況が続いた児童は、口々に心を閉していました。問題児と言われている子もそうでない子もですが、たくさんの大人の対応に傷つき、よりコミュニケーション不足になっているように感じます。また、そうするとどんどん、その先生の授業は聞かなくなり、それが続くと他の先生の授業も聞きたくなくなり…勉強を嫌がるようになり。学校に行かなくなり…たくさんの子ども達が話を聞くとそのような事を言うので、先生方の言動の一言の重みを改めて、考えてもらい今後に繋げて欲しい思いが強いです。</p> <p>環境が変われば、大人が変われば、子どもは育ちます。できなかった事ができるようになります。出来るようになるるとまた頑張ってくれます。出来ない理由よりも出来るようになる事を進めて欲しいです。今回、森山小に携わって下さった先生方のおかげで初めて学校が楽しいと毎日話をするようになりました。6年目に初めて楽しいと会話する現実にこれまではいきづらかったんだと悲しくなりました。校区だから、指定されているから子どもには学校を選べません。障害児扱いするのに対応はまるで逆の指導。専門機関に行けば本来は、専門機関を利用する必要もない子だったが、環境が適してない期間が長かったので悪化した状態。と…。先生の一言の重みを子どもは忘れません。だからこそ、言動の責任をしっかりと持って頑張りたい指導して欲しいし、子どもともっと触れ合いたいです。子ども達が幼いので、たった一言、それで心を閉ざす。そうならない為にも、コミュニケーション力を高めたり、今後の子育て、まちづくりに期待したいと思います。</p>

田之浦小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	<p>少子化が進み、生徒数も減少して行くなか、志布志市も港開発、交通の整備によりより、山も海も備えた環境ですから、もっと発展住みやすい町になって行くだろうと希望します。</p> <p>特認校に通っていますが、小規模校だからという不安は全く心配ないと思います。子供たちは、積極的に活動の場が拡がり、誰もが楽しい学校生活を送れるように、先生方のサポートが大きいです。無形文化財の神楽に参加したり、地域の方とグランドゴルフに参加したり、地域の花植に参加したり、200段階を昇って通学(現在は豪雨災害で閉鎖)このような学校にみんな通わせてあげたいと思います。</p> <p>学校も多様な、特色を打ち出し、 (愛知県松山市) 通学区域の弾力化ー全市域選択制ー のような校区にとらわれない、学校選択を制を実践しているところもあります。スポーツ、学業の特色を備えた、特色のある学校を作るのも、中学校生活で、高校への進学へ意欲、夢がひろがると思います。</p> <p>道路も整備され、公共道路も運搬車両が、行き交わなくなれば、高齢化に伴い交通手段も考慮して、路線バスも整備される事を願い、それに伴い通学も容易になると思います。</p> <p>特認校などは、小学校と中学校を統合してもよいかとも思います。</p> <p>又、地域の活性化や、子供たちのやりたい事への夢がひろがるのではないのでしょうか。大きな港湾開発が、小学校の在り方に大きな希望を持てるように、期待しております。</p>
2	すぐに必要	<p>田之浦小学校は特認校生のおかげで保たれて、地域も活性化しています。そのバスを無くすと生徒が減るとおもうので、バス廃止よりも、さっと学校の統廃合の話を進めてほしいです。きっとみんな気づいているはずです。</p>
3	すぐに必要	<p>いじめ問題やクラス編成(40人1クラス)は先生の目がいきにくく、子供達がおいてけぼりにされたりしている。子供が子供らしく過ごせる学校作りが必要だと思います。</p>
4	将来的に必要	<p>子供の数が少なくなることは将来の問題ではあるが、個々に応じた指導や対応をしていくこと、また、経済的な負担の軽減や学力の格差の軽減について取り組んでほしい。</p>

有明小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	先生方は、日々の仕事に追われすぎて、子どもの些細な事や気持ちを汲み取ることが出来ていないと思う。少人数にする事により、一人一人を受け止め、人間関係を作れると思う。言わない子は、我慢する事が多く、もやもやしたまま帰ってくる。先生との信頼関係が出来ていれば、受け止めてもらえると思われるが、意見を言えると思うが、流される事が多い為、言っても無駄だと言う。少人数で、組みを増やせば、解決しやすいのではないかと思う。これは、学校だけに限らず、保育園、学童も同じだと思う。
2	すぐに必要	近隣の学校と合併や、交流をもっと深めていくことが大事だと思います。人数が少ないことでできることもありますが、多いことで、活気が溢れ、協調性を学ぶことができます。また、様々な問題も出てきますが、成長の過程で学ぶべきこともあります。インドアになっている今、たくさんの仲間と触れ合うことは新たな価値観を生むのではないのでしょうか。 チョイそこ志布志などタクシー事業もありますし、子供たちに使っても良いかと思えます。 動画をみて人数の減少がよくわかりましたが、だからこそ市はどのように考えているのかが分かりずらかったです。
3	すぐに必要	学校の在りかたは、保護者の在りかただと思います。学校は、児童が行くのはもちろん当たり前ですが、保護者が今の学校を好きにならないと地域の活気が盛り上がりにつながると思っています 流されない学校作り、だから何と言える学校作り、今の時代難しいかもしれませんが、今の時代必要だと思います 今の時代、お客様断る時代に入ってます。
4	将来的に必要	学校の合併に賛成です。 地域の学校、地域に開かれた学校という考え方は必要だと思います。しかしながら、それで子どもたちの教育環境や活動が制約をうけるのは問題かと思いません。 小学校の統合は地域の意見で難しい面があるかもしれませんが、例えば伊崎田は、学校が隣接しているので、義務教育学校にすることも可能かと思えます。それから他校に広げていくことも可能ではないでしょうか。
5	将来的に必要	今までの問題があった時の対応方法に疑問があります。教育委員会の考え方が知りたいです。
6	将来的に必要	今現在、学級崩壊になってしまう学年があります。我々の頃と家庭環境や社会環境も変わり、考え方や心の育ちも変わってきているのかもしれない。今の現状を見ると、少人数制の方が良いのではないかと思います。子どもたちの為にも、教員の確保に努めて頂きたいです。また、学級崩壊の速い段階での専門的な対応が必要なのではないかととも思います。
7	将来的に必要	有明も昔は、有明の夏祭りや野井倉どん祭り、町の校区対抗運動会やふるさと祭り、音楽祭等、郷土愛を育むイベントが多かったが、今はコロナ禍も相まってどんどんなくなっている。郷土愛、どのように育めと。 いまの市政は志布志町ばかり力を入れて、有明、松山の置いてけぼり感が否めない。 人と人との関わりが希薄、マスクのせいもあってか、うちの子はクラスメイトも全員覚えているか怪しい。 もっと学校間や学校内で交流会やイベント等あってもよいのでは。多い数でわいわいするのは子どもにとっても良いことだと思う。
8	将来的に必要	学校の統廃合は今後、児童数の減少に伴い検討が必要になると思うが、一クラスの児童数が多くなると、先生方の子供への目が行き届きにくくなるので、クラスの人数をどうしていくか十分な検討が必要だと思います。こまり感のある児童、生徒が多いのでその子供たちの対応も考慮する必要もあると思います。
9	将来的に必要	中学校は、部活が単独で成立しにくい。 現在も部活の選択肢が少ない。 教科担任が全て揃わない。 上記理由より、統合も必要だと思う。
10	将来的に必要	学校を選択する自由もあると思うが隣同士の校区外登校は無しにしてもいいのでは??

番号	検討の可否	内容
11	将来的に必要	<p>私たちの住む有明町は自然は豊かかもしれませんが、必要な時にすぐ買い出しに行けたりするお店も少なく、すぐに受診できる診療所なども近くにありません。子どもが遊ぶ場所も。志布志町があつての志布志市だと思います。有明町民なのに、買い物、受診、通勤までほとんど志布志町。日々、有明の不便さを感じます。うちの子どもももっと都会で学びたいと県外の大学に進学することを決めました。志布志市の子どもたちが減少しない方法を考えてあげられたらいいのですが、今のままでは子どもたちにおすすめできるところがありません…すみません。今は、自分の子どもたちが選んだ都会の近くに将来的には移り住もうかと考えるほどです。</p> <p>この問題は志布志市だけでは難しいのではないのでしょうか、県や国のサポートがあつてもどの程度変わるのか検討がつきません…いい意見が言えずに申し訳ありません…</p>
12	将来的に必要	<p>人数が減ることで学校の統合が必須になってくると思います。ただ、統合されれば色々と通学や部活等の問題も出てくるので、そこもしっかりと考えてから決めて欲しいと思います。</p>
13	将来的に必要	<p>地域によってばらつきがあることがわかった。</p> <p>統合した方がいいぐらいに少ない学校もあるが、統合すれば場所によって通学の距離の問題や送り迎えの必要性も出てくる。</p> <p>自力登校を学校では薦めるが、距離が延びたらそれが難しくなる。</p> <p>PTAも人数が少なくなると負担も増えてしまうのは、今の共働き社会では大変だと思ふ。</p> <p>PTAの話し合いの頻度や在り方も検討して行ってほしいと思ふ。</p>
14	分からない	<p>今の時代、昔ながらの概念を無くし多様性があつても良いのでは。</p>
15	分からない	<p>学校の人数は、多い少ないどちらにしてもメリット、デメリットはあるので、そのままでも構わないと思います。</p> <p>財政的な面や学校運営の面で問題や支障があるのであれば、統合していくこともありではないかと思ひます。</p>
16	分からない	<p>児童数より、しなければいけない事がある気がします。</p>

通山小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	兵庫県明石市のような思い切ったことが必要だと考える。しかし、それは周辺行政区から限りある「児童・生徒」というパイを奪うことになるので、相当な批判と財政負担の覚悟をしなければならないことだと思う。保護者側にも覚悟（プラスにもマイナスにも）が必要だが、行政もアリバイ作りではなく、批判覚悟の政策をお願いしたい。
2	すぐに必要	物価や光熱費が上がって行く一方で制服や体操服の値段が上がるのに対して、制服と体操服を持って行き毎日の洗濯をしないといけないのが負担を減らして頂きたい。始業式終業式とか大事な行事以外体操服での登校にしてもらいたいです。子供が学校に持って行く荷物の量も考えて頂きたいです。
3	すぐに必要	志布志はゴミの分別が大変過ぎて、住みたくないとよく聞きます。定住する方が少ない理由の一つではないでしょうか。高齢になればなるほど、ゴミの分別が難しくなっている様子です。雇用と学力問題も気になります。志布志の魅力も多くの方へ知っていただき、良い街だなと思って人が集まってきて欲しいです。
4	すぐに必要	生徒一人一人に向き合って欲しい。
5	すぐに必要	市が変わらなければ、子供は増えない、高速が通り、志布志市は商業に有地を考えており、仕事の街もだけど、ベッドタウンも視野に入れ無いといけないのに、まったく考えてない、ベッドタウンにして、人口が増えれば、税収も増える。出来れば志布志市に大学が出来れば、大隅半島に人口が増える。
6	将来的に必要	親がもっと学校行事やPTAに参加できるよう、職場への働きかけがあれば良い。社会全体で子供達を育む意識に欠けている気がする。
7	将来的に必要	合併もやむなしと思いますが、少人数クラスでのきめ細かな授業を望みます。
8	将来的に必要	PTAに関して時間的にも精神的にも負担になっている為、もう1人産みたい等の気持ちになりました。少子化が進む原因の一つとして少なからずあるのでは？と思います。
9	将来的に必要	学校は通学させている時は、色々に関わりがある為興味があるが、卒業してしまえばあまり興味が無くなるのが実情だと思う。児童減少については、若い人が県外に流出してしまう事、Uターン、Iターンの魅力が弱い事で起きる事だと思う。そこは行政が色々な形でアピール出来る事を考える…。それが行政の仕事だと思います。色々な事を保護者に知恵を貸して欲しいのは分かりますが、アイデアを出してそれが現実化するかと言えばそうでもなく…財政問題等で子育て世代にまで財政が回らない状況であれば意見を言っても無駄なのかなと、諦めています。今回の取り組みをされる担当課の中にどれだけ現在子育て中の方がいらっしゃるのでしょうか？頭の硬い方達が色々言われても一般市民には何も届かないと思います。頑張ってください。
10	将来的に必要	少子化が進んでいくため、学校をまとめスクールバスを取り入れて欲しい。1クラスだと運動会等でクラスがバラバラになり子供達が可哀想だと思いました。
11	将来的に必要	人口減少はある程度仕方がないところもあると思う。まず何より共働きでないと生活ができないし、また働いたら今度は保育園や高校無償化の対象外で負担が増える。金銭的な援助も少なく、大学や専門学校が遠方になるとなると、子供の人数は減らさざるを得ない。市町村によっては独自に子育て世代の応援、子供がたくさんところに継続的な支援などがあるが、志布志市は生まれた時のみで少なめである。子育て頑張りながら、働いてる層への新築助成金や、保育園の計算の年齢を小中学生まで人数に加える等、できる範囲でしていただきたいです。（保育園の補助が手厚いと子育ても少し落ち着いたからもう1人とか考えやすいと思います。）
12	将来的に必要	児童数も問題ですが、授業態度が悪い子供が原因で、まともに授業を受けられない、学校行事を楽しめない、いじめが解決されない等の問題は即取り組むべきだと思う。

番号	検討の可否	内容
13	分からない	人口減少は学校の問題ではないと思う。志布志市はゴミ分別が面倒だし、ファーストフード店など子供が喜ぶお店もないから、他県から移住して来たり、結婚して新居を持つ時の選択で鹿屋などに住んだ方がいいと思う方が多いと思う。
14	分からない	他の県から来て志布志に定住してくれるような、20代30代に向けたアプローチが必要だと思う。 他の県にはない、魅力的で思い切った取り組みを考え、全県にアピールできたらいい。

原田小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	原田は畑かんが多く家を建てたくても建てれない土地がたくさんある。学校の在り方よりどうすればこの土地に人が来てくれるのか？補助金がいくらあれば若い人は来てくれるのか？そういうのが必要だと思う。市報の毎月減っていく人数を見るたびに悲しくなってくる。
2	すぐに必要	小学校合同で授業をする機会を増やして、少人数制の良さと集団を学ぶ場もつくり、少人数による欠点を補っていけるように検討して欲しい。
3	すぐに必要	片親や共働き家庭が増えていく中で、平日のPTA活動は負担です。生活のために働いているので、なかなか休みをとりづらい。 児童数が今後減少していく中で、学校での役が多くなると負担が大きくなります。 協力をしたい気持ちはありますが、現状は厳しいです。 土曜授業の日に学校でのイベントを開催していただけたら嬉しいです。
4	将来的に必要	教師不足解消のためにも、統合は必要だと思う。
5	将来的に必要	共働き世代が多くPTA活動が負担になっている。それもネックになって子供を産みたい気持ちも減少している。
6	将来的に必要	学区をきちんと区切った上で、特認校の整理が必要だと思います。 将来の児童数の予想チャートは、住所の世帯録から作られていると思いますが、今現在、原田の住所で野神小学校へ通わせている家庭が多いです。実際の数字は下回ると思われます。学校の存続を考えるのであれば、住所通りの学校へ通わせるのが第一ではないでしょうか。 学区の縛りを緩めるのであれば、原田や山重は特認生をとってもいい規模だと思います。 志布志地区の小規模校は特認生無しでは存続が難しい印象です。理由があつての特認生でしょうが、中学校へスムーズに移行するためには、オンラインを含め他校との交流を積極的に行うべきだと思います。中学校は特認校の規模ではないので、対応に不安があるのでないかと感じます。 特認校のクラスでは、特別支援が必要な子が集まっている場合があります。クラスの人数こそ少ないですが、職員の数も少ないため支援が十分なのかは疑問です。
7	将来的に必要	今以上に減少するなら、小中一貫校にしてもいいと思う

蓬原小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	分かりやすい動画で、とても良かったです！ 高校卒業後、地元に残る人が少ないので危機的状況になりつつあります。働く場所があれば、地元就職する人が増えて良い方向に向かっていくのではと思います。
2	将来的に必要	他の市町村で行われているように、小規模校の統廃合の検討も必要だと思う。また、共働き家庭の方が多い時代なのでPTA活動の方も時代に合わせた活動内容に切り替えていく必要があると感じる。
3	将来的に必要	児童数が減る過程で、2クラスまで届かなくなり、1クラスの数が増やされる現象が起きています。狭い教室に詰め込まれ、話し声など我慢できないレベルで騒音とを感じる事もある様です。 少子化で仕方のない事も出てくるかと思いますが、子供達が不自由な学校生活を送ることは成長過程で良くない事だと思います。 行政側にも、柔軟な対応をお願いしたいと思います。
4	将来的に必要	あまり意識した事はありませんでしたが、10年後にこんなに減ってくる事に驚きました。 学校の生徒数が少なくなってくると、将来的に統合などの検討も出てくるのかもしれないが、なるべく各地区の学校は残してほしいと思いました。 その為にも若い人や子育て世代が今後もっと住みやすく、ずっとここで暮らしたいと思う環境作りや他の町から移住しやすい環境作りを志布志市が整える事も大切なかなとも思いました。
5	将来的に必要	子供の減少は知っていたが、数字で見て改めて現実味を感じた。 学校の合併も検討しながら、少ない良さもあると思うので大人になってから志布志市で育ってよかったと思えるといいですね。 人数も大事ですが、先生の人選を重視して人として大切なことを教えてあげてほしいです。人選は管轄外かもしれませんが…。

野神小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	野神校区は畑灌が入ってる土地ばかりで、若者が地元にもどってきたくても、家を建てる事ができない。衣食住の住が整わないかぎり子どもを育てる環境にならない。子育て世代が増えない限り児童数は減る一方。
2	将来的に必要	児童数が減り、子供達の負担が大きくなる感じがする。色んな事を体験して大きくなって行けるように親も協力していく必要があると思う。
3	将来的に必要	PTA活動が必要なのか？と思っています。 保育園と同様、子供と先生と連携が取れていればいいのではないのか…。 親同士で関わらないといけないことが苦痛です。都会では、PTAを廃止しているところもあります。子供達のために…はわかりますが…。
4	将来的に必要	子供の数が減少することは想定内です。教育の方針や、職員の数、学校を運営するための人員確保などなど、今後の方針を打ち出して、提示していただくと、私たちも色々な意見を出しやすいと思います。 有明地区の学校は、どの学年も2クラスなどなく、沢山の生徒の中で過ごす環境には慣れていないと思います。でも、環境には慣れていくものです。ただ、個人でそれぞれ慣れるための時間は異なります。その間に、個々の生徒をしっかりとみて、指導したり支えてくださる教員がいれば大丈夫だと思います。 子供たちが安心して学校生活がおくれる体制づくりを考えておく必要があると思います。
5	将来的に必要	若い世代が住みやすい街づくり！住宅を建てやすい環境作り、子育て世代への支援、地元産業が活性化し新たな雇用を生みやすくする支援。
6	将来的に必要	学校数が多いと維持費も掛かってくる為、将来的には統合も必要かと思う。
7	将来的に必要	人数が少ないことで、先生にしっかり我が子を見てもらえるのはいいこと。 日々少ない人数の中で生活することに慣れ、将来的に社会へ出て、協調性がないとか自主性がないとか、そういった成長にならないか心配。 部活動をさせたいが、人数が少ないことで選べる部活動が制限されるだろうな思う。 少ないよりは多い方が、子供にとってはいいと思う。
8	分からない	こんなに減るのかと驚きました。

山重小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	子ども達は小学校はクラスの人数は10人前後がちょうどいいと言っています。先生の目が行き届いて、勉強もよくわかるし、クラスが荒れないから。中学校にあがったら、4つの小学校が集まって大人数になり楽しいこともありますが、同学年だけでなく先輩後輩との人間関係の難しさもあるようです。
2	すぐに必要	今まで児童数が多かった小学校の人数が大幅に減っているのに、びっくりしました。有明地区の中学校が3校ありますが、今後各学校が学年1クラスだけになるのであれば、1校にしたほうがいいのかと思います。
3	すぐに必要	中学校校区の小学校も合併してもらった方が親の負担も減り助かる。人数が少ない小学校なので、役員など多くまわってきってしまう。
4	将来的に必要	合併という考えもあるが、合併するもしないも、どちらも大切。そうなった環境に家族で向き合うのが大切。何より今後を担っていく、日本を支えていく宝である子供たちと家族が一番に向き合い、その環境に応じて話をすることが大切。少ない人数にも多い人数にも良いこともあれば、欠点もでてくる、しかし、私自身が社会人になって感じたことは、人と人のコミュニケーションがとれること、友達がたくさんいることが、とても役に立った、人数が多ければそちらの面では、いいと思う。勉強などについては、学校よりも家族だと思う。家族がいない子なら周りの支えが大切。今この時代、SNSの普及により勉強の仕方も色々あり使い次第では、有効活用でき色々な情報や知識が多方面で多く入手できる。色々なことで仕事ができご飯が食べていけるチャンスがある。大人になれば週に5日は仕事、子供たちも、週に5日は、学校、それなら何より安心安全で、楽しい学校になってくれればと思う。学校という場所で、いいことも悪いこともいろいろ経験できるような、環境がいいと思う。アンケートとは、ズレた意見ですが、このようなアンケートがあり意見を言える機会がありとても、素晴らしいと思う。あとは、もっと志布志市、鹿児島県、国で子育てのサポートをもっと充実させてほしいと思う。補助金や住む家、土地、子供を命懸けで産んでくれるお母さん方の、ことを、もっと話を聞いて考えて欲しいと、思う。
5	将来的に必要	少ない生徒数でも、みんなで助け合っていると思うが、小さいうちから、色々な人と接する事も大事だと思う。だからと言って、小学校を合併したらいいとは思わない。
6	将来的に必要	親としては、地元の学校に通わせたいという強い思いもあるが、今回の提示された人数の減少を見ると、小学校の合併を考えていくことも子どもたちが成長していく上では必要なことなのかもしれないと感じました。
7	分からない	人数が少ないことでできないものがあるというのは挑戦する気持ちや意欲低下に繋がりがねない。人数が多すぎても難しいが、少なすぎて制限ができるのも良くない。子供達がさまざまな活動を通して学べるように時には学校のあり方を見直すことも必要かもしれないがそれをどのように、というのも正直どう変えていくべきなのかはわからない。

伊崎田小学校

番号	検討の可否	内容
1	すぐに必要	身近な将来に児童数が激減することに驚きました。 学校の在り方を考えていく必要はあると思いますが、具体的な案としてはまだ浮かばないのが現状です。
2	すぐに必要	合併してほしい
3	すぐに必要	<p>他人事ではなくなってきたと感じています。 今の子どもたちの親も、またその親も通ってきた学校が無くなることは、その伝統も引き継がれなく恐れもあり、将来10.20年後今の子どもたちが大人になり、家庭を持ったとき、我が子を通わせる学校が無くなれば、地元には戻らないかもしれない。寂しさは感じます。 今後どうしたらいいかなどは、正直家族の生活や、仕事、子供の育児などで、考える余裕がありませんでした。ですので回りを見ることも無ければ、情報すら見逃してきたかもしれません。 今回のアンケートを通じて、一人では何もできないけど、地域に住む人の協力や、他県で、同じ事例がどれだけあってどのように動いたら、結果こうなったかなど、保護者全員で、現状を受け入れ、学び、行動していかないといけないのではないのでしょうか。 地域で活動しているネットワークはありますが、携わる方は理解できても、それ以外の保護者には、何をしているのか知らなすぎます。 これは、私自身が地域コミュニティに参加していて、沢山の課題を知りつつありますが、時間が足りません。人も足りません。 大きな問題には、大きな力と沢山の人の協力が必要だと思いましたが、まだ今の私のように、優先順位にこの問題が上位ではない保護者も沢山いらっしゃるはずで、どの家庭にも色々考えや生活があるので仕方がないかもしれませんが、せっかくPTAがあるので、上手に利用し、役員だけに負担がかかるのではなく、皆で考えられよう組み立てをして、そこに割り振りを平等にすれば他人事にはならないような気がします。 一意見です。自由に書かせて頂きました。 何かしたいとは思いますが、皆が同じ思いであればできる範囲での協力は得られると信じます。</p>
4	すぐに必要	<p>全体人口が減れば児童数が減るのは逃れられない現実で、どうしようもないというのが正直なところ。 聞けばマンモス校になると一度も話した事ないクラスメイトや学年などあると聞くと、友達を探す選択肢は多いにこした事はないですが、多すぎるのも協調性のあるなしでのグループ分けなどデメリットもあると思うので、多すぎるのもあんまりよくはないかと思えます。 結局学校で目を引くのは親の出身校で都会にいなかった、もしくは行って帰ってきた親の子供がメインで通っていて、都会からこちらに転入して来るケースはほとんどなく地元民が減り親が地元という方の子供が減っているのが現状かと思えます。 人数の少ない学校が合併されるのは仕方ない事ですが、思い出にはそれなりに人数が必要だと考えているので、やはり合併して少しでも人数を増やして思い出や友達になるかもしれない可能性を秘めた子を増やしてあげるべきかなと思えます。 結局どれくらい地元住民を大切に考え、住み良い市にして、地元から出たくない、地元に戻りたい、都会に憧れるのはよくわかりますが都会と呼ばれるところに行かなくてもこっちで仕事ができる環境、子育てできる環境と町単位から市単位、県単位で人とどめる行動を起こさないと、どうしても無理かなと思えます。</p>
5	すぐに必要	優秀なスポーツ団体での海外留学生の受け入れ体制を整えたり、農業などの研修生を家族単位でも受け入れるなど、国内だけではなく、海外にも視野を広げてみるのも手段の一つかと思えます。
6	すぐに必要	教員の給料など考えたときに、統合して、スクールバスにしたほうが、経費もかからないんじゃないですかね？一刻も早く、統合してほしい。
7	将来的に必要	児童数の減少に伴う対策は色々考えられるとは思いますが、それぞれの学校の個性を引き出させて、産業振興と併せて外から人を引き込める仕掛けが生み出せる工夫が必要だと思います。 みんなで知恵を出し合ひましよう。

番号	検討の可否	内容
8	将来的に必要	今の教育現場は、きっと少人数での教育の方が先生にとっても子ども達にとっても良い環境作りが出来る気がする。
9	将来的に必要	児童数が減ると学校の運営も大変になると思うので、統合できるところは統合していけたらいいのではないかと思う。 中学校では中々部活も1校ではできないことが多いので、統合したら部活もしやすくなると思う。
10	必要ない	伊崎田学園として、もっと小中学校の連携を深めてほしい。将来的には、義務教育学校としても良いのではないか。

3 アンケート調査結果【中学校区・小学校単位】

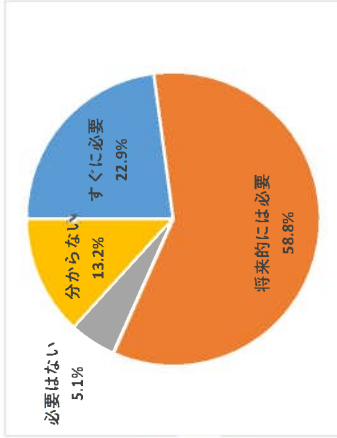
学校名	世帯数	回答数	回答率
小学校全体	1,228	704	57.3%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

回答数	割合
161	22.9%
414	58.8%
36	5.1%
93	13.2%

意向別内訳

必要	回答数	割合
必要	575	81.7%
必要はない	36	5.1%
分からない	93	13.2%



- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 81.7%
- 2 その理由
 - 1位⑯PTA活動
 - 2位⑨きめ細かな指導
 - 3位⑭人間関係が固定化
- 3 全体

回答者の47.7%が⑯PTA活動を負担に感じている。小規模校の割合が高い。児童数が少ないことに否定的な意見が多い。

2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

学見校の特性	①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	②社会性や協調性等を育みやすい	③集団教育活動に活気が生まれやすい	④多様な学習形態を取りやすい	⑤児童一人一人の把握が困難	⑥個別の活動機会を設定しづらい	⑦きめ細かな指導が困難	⑧保護者や地域との連携が困難	⑨きめ細かな指導が行いやすい	⑩個別の活動機会を設定しやすい	⑪人間関係が深まりやすい	⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	⑬切磋琢磨する機会が少ない	⑭人間関係等が固定化されやすい	⑮集団教育活動に制約が生じやすい	⑯PTA活動等の負担が大きい	⑰その他
学見校の特性	55	49	42	34	53	20	43	22	59	31	32	32	50	74	47	76	11
割合	28.4%	25.1%	23.2%	16.9%	25.7%	9.4%	25.1%	10.8%	36.4%	15.9%	17.9%	18.9%	21.0%	34.9%	21.0%	47.7%	4.5%

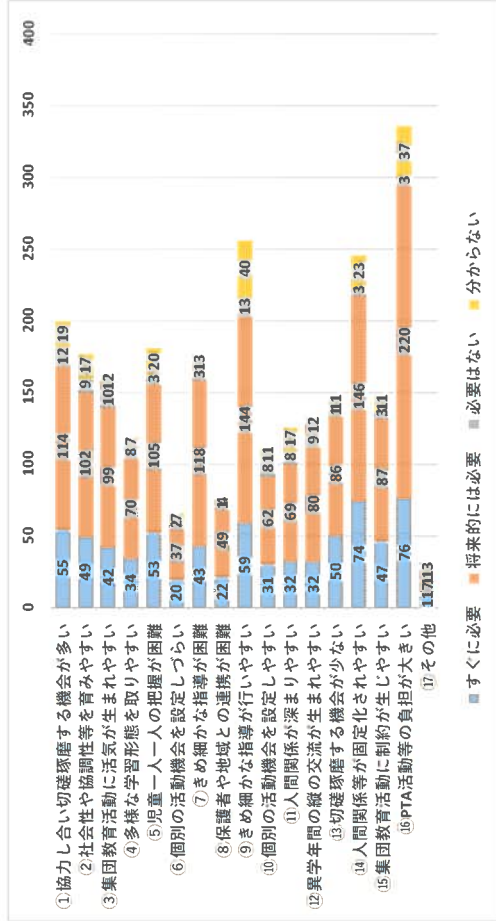
□ は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

10人未満	10人以上20人未満	20人以上30人未満	30人以上
13	79	66	3
14	204	193	3
1	18	17	0
4	51	37	1

意向別内訳

必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が少ないことに肯定的(①~④)	565	39	659	24.4%
児童数が少ないことに否定的(⑤~⑧)	447	9	500	18.5%
児童数が少ないことに肯定的(⑨~⑫)	509	38	627	23.3%
児童数が少ないことに否定的(⑬~⑯)	786	10	878	32.6%
その他(⑰)	18	1	32	1.2%



意向別内訳

必要	必要はない	分からない	計
10人未満	27	1	4
10人以上20人未満	283	18	51
20人以上30人未満	259	17	37
30人以上	6	0	1

学校区名	世帯数	回答数	回答率
松山中学校区	134	102	76.1%

松山小 泰野小 尾野見小

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	36	35.3%
将来的には必要	55	53.9%
必要はない	2	2.0%
分からない	9	8.8%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	91	89.2%
必要はない	2	2.0%
分からない	9	8.8%

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 89.2%

2 その理由

1位⑩PTA活動

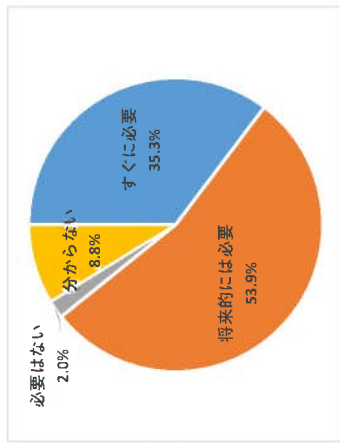
2位⑭人間関係固定化

3位⑨きめ細かな指導

3 全体

回答者の54.9%が⑩PTA活動を負担に感じている。小規模校の割合が高い。

児童数が少ないことに否定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	15	11	0	0	26	25.5%
校②社会性や協調性等を育みやすい	15	7	0	0	22	21.6%
の③集団教育活動に活気が生まれやすい	15	10	0	0	25	24.5%
特④多様な学習形態を取りやすい	9	6	0	0	15	14.7%
徴⑤児童一人一人の把握が困難	5	7	0	0	12	11.8%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	2	3	0	0	5	4.9%
⑦きめ細かな指導が困難	3	9	0	0	12	11.8%
⑧保護者や地域との連携が困難	2	4	0	0	6	5.9%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	8	21	0	6	35	34.3%
校⑩個別の活動機会を設定しやすい	6	6	1	3	16	15.7%
の⑪人間関係が深まりやすい	6	12	2	4	24	23.5%
特⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	8	11	0	3	22	21.6%
徴⑬切磋琢磨する機会が少ない	13	16	0	1	30	29.4%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	15	26	0	4	45	44.1%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	13	17	0	0	30	29.4%
⑯PTA活動等の負担が大きい	17	35	0	4	56	54.9%
その他⑰その他	2	1	0	0	3	2.9%

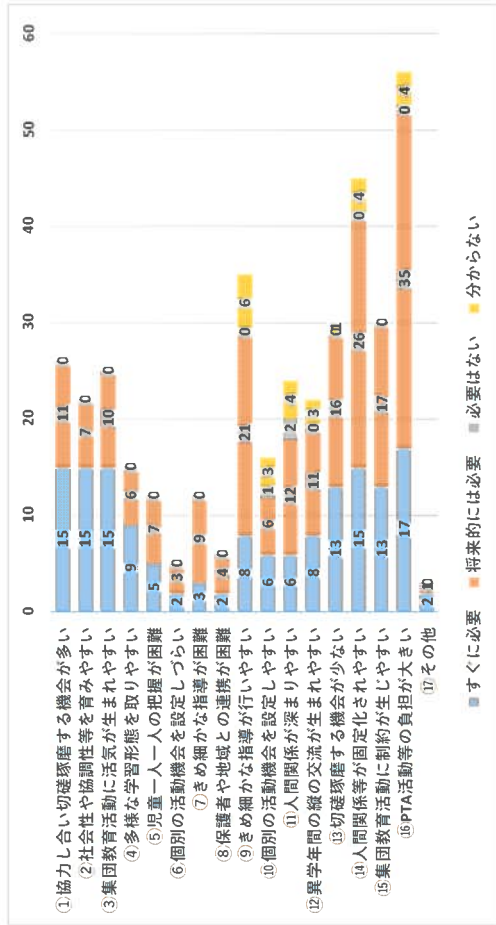
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	4	0	1
10人以上20人未満	20	32	2	8
20人以上30人未満	14	19	0	0
30人以上	1	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	88	0	0	88	22.9%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	35	0	0	35	9.1%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	78	3	16	97	25.3%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	152	0	9	161	41.9%
その他(⑰)	3	0	0	3	0.8%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計				
10人未満	5	4.9%	0	0.0%	1	1.0%	6	5.9%
10人以上20人未満	52	51.0%	2	2.0%	8	7.8%	62	60.8%
20人以上30人未満	33	32.4%	0	0.0%	0	0.0%	33	32.4%
30人以上	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%

志布志小 香月小 安楽小
 間ヶ野小 森山小 田之浦小

学校区名	世帯数	回答数	回答率
志布志中学校区	632	324	51.3%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	76	23.5%
将来的には必要	177	54.6%
必要はない	23	7.1%
分からない	48	14.8%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	253	78.1%
必要はない	23	7.1%
分からない	48	14.8%

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 78.1%

2 その理由

1位⑯PTA活動

2位⑨きめ細かな指導

3位①切磋琢磨する機会が多い

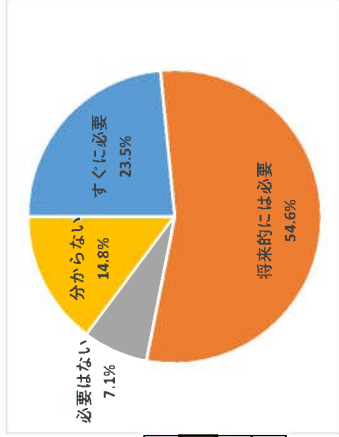
3 全体

回答者の38.9%が⑯PTA活動を負担に感じ

ているが、平均より約9ポイント低い。

児童数が多いことに肯定的な意見が多

い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	26	59	11	15	111	34.3%
校童②社会性や協調性等を育みやすい	22	49	8	12	91	28.1%
の数③集団教育活動に活気が生まれやすい	18	45	9	8	80	24.7%
特が④多様な学習形態を取りやすい	14	30	8	5	57	17.6%
徴多⑤児童一人一人の把握が困難	33	56	2	13	104	32.1%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	15	18	2	5	40	12.3%
⑦きめ細かな指導が困難	27	62	3	10	102	31.5%
⑧保護者や地域との連携が困難	14	28	1	1	44	13.6%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	34	59	5	14	112	34.6%
校童⑩個別の活動機会を設定しやすい	18	24	4	4	50	15.4%
の数⑪人間関係が深まりやすい	19	29	1	7	56	17.3%
特が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	15	28	3	5	51	15.7%
徴少⑬切磋琢磨する機会が少ない	20	38	0	5	63	19.4%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	33	51	2	9	95	29.3%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	15	27	1	5	48	14.8%
⑯PTA活動等の負担が大き	31	76	2	17	126	38.9%
その他⑰その他	6	4	1	7	18	5.6%

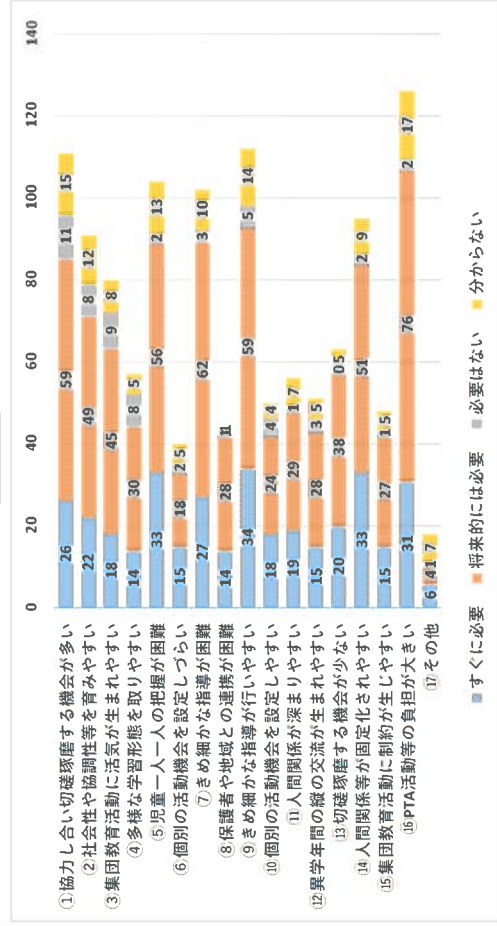
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	8	6	0	3
10人以上20人未満	37	80	11	22
20人以上30人未満	31	89	12	23
30人以上	0	2	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	263	36	40	339	27.2%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	253	8	29	290	23.2%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	226	13	30	269	21.6%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	291	5	36	332	26.6%
その他(⑰)	10	1	7	18	1.4%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計		
10人未満	14	4.3%	3	0.9%	17	5.2%
10人以上20人未満	117	36.1%	11	3.4%	150	46.3%
20人以上30人未満	120	37.0%	12	3.7%	155	47.8%
30人以上	2	0.6%	0	0.0%	2	0.6%

学校区名	世帯数	回答数	回答率
宇都中学校区	208	97	46.6%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

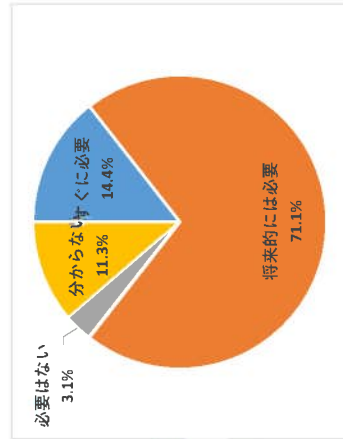
回答数	割合
14	14.4%
69	71.1%
3	3.1%
11	11.3%



意向別内訳

必要	必要でない	分らない	計
83	3	11	97
85.6%	3.1%	11.3%	

原田小 蓮原小 野神小 山重小



- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 85.6%
- 2 その理由
 - 1位 ⑩PTA活動
 - 2位 ⑭人間関係が固定化
 - 3位 ⑨きめ細かな指導
- 3 全体

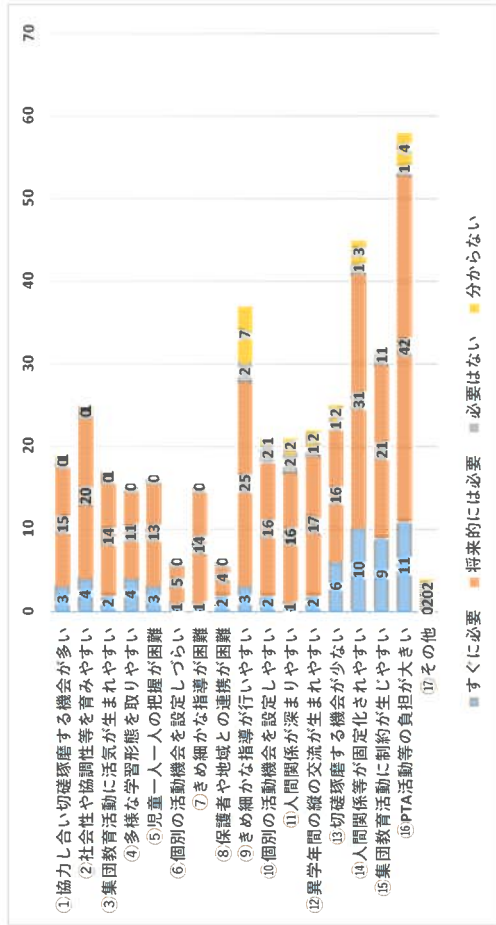
回答者の59.8%が⑩PTA活動を負担に感じている。小規模校の割合が高い。児童数が少ないことに否定的な意見が多い。

2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

学見校の特性	①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	②社会性や協調性等を育みやすい	③集団教育活動に活気が生まれやすい	④多様な学習形態を取りやすい	⑤児童一人一人の把握が困難	⑥個別の活動機会を設定しづらい	⑦きめ細かな指導が困難	⑧保護者や地域との連携が困難	⑨きめ細かな指導が行いやすい	⑩個別の活動機会を設定しづらい	⑪人間関係が深まりやすい	⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	⑬切磋琢磨する機会が少ない	⑭人間関係等が固定化されやすい	⑮集団教育活動に制約が生じやすい	⑯PTA活動等の負担が大きい	⑰その他
学見校の特性	3	4	2	4	3	1	1	2	3	2	1	6	10	9	11	0	0
児童数	15	20	14	11	13	5	14	4	25	16	16	17	31	21	42	2	2
割合	19.6%	25.8%	17.5%	15.5%	16.5%	6.2%	15.5%	6.2%	38.1%	21.6%	21.6%	22.7%	25.8%	46.4%	33.0%	59.8%	4.1%

意向別内訳

必要	必要でない	分らない	計
73	43	82	198
36.4%	21.7%	41.7%	



は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

10人未満	10人以上20人未満	20人以上30人未満	30人以上
1	6	6	1
3	50	15	1
1	7	1	0
0	4	0	0

意向別内訳

必要	必要でない	分らない	計
4	1	0	5
4.1%	1.0%	0.0%	5.2%
56	1	7	64
57.7%	1.0%	7.2%	66.0%
21	1	4	26
21.6%	1.0%	4.1%	26.8%
2	0	0	2
2.1%	0.0%	0.0%	2.1%



学校名	世帯数	回答数	回答率
伊崎田中学校区	52	25	48.1%

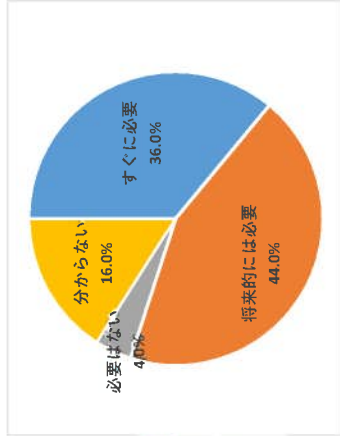
伊崎田小

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

回答数	割合
9	36.0%
11	44.0%
1	4.0%
4	16.0%

意向別内訳

必要	必要はない	分らない	割合
20	1	4	80.0%
			4.0%
			16.0%



- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 80.0%
- 2 その理由
 - 1位 ⑩PTA活動
 - 2位 ⑨きめ細かな指導
 - 3位 ⑮集団教育活動に制約
- 3 全体

回答者の68.0%が⑩PTA活動を負担に感じている。小規模校の割合が高い。
児童数が少ないことに否定的な意見が多い。

2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分らない	計	回答者割合
学見 ①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	4	2	0	0	6	24.0%
校 ②社会性や協調性等を育みやすい	3	3	0	0	6	24.0%
の ③集団教育活動に活気が生まれやすい	3	4	0	0	7	28.0%
特 ④多様な学習形態を取りやすい	3	2	0	0	5	20.0%
徴 ⑤児童一人一人の把握が困難	2	2	0	0	4	16.0%
い ⑥個別の活動機会を設定しづらい	1	2	0	0	3	12.0%
⑦きめ細かな指導が困難	2	2	0	0	4	16.0%
⑧保護者や地域との連携が困難	1	1	0	0	2	8.0%
学見 ⑨きめ細かな指導が行いやすい	3	7	1	2	13	52.0%
校 ⑩個別の活動機会を設定しやすい	2	3	1	0	6	24.0%
の ⑪人間関係が深まりやすい	3	2	1	1	7	28.0%
特 ⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	3	1	0	7	28.0%
徴 ⑬切磋琢磨する機会が少ない	3	2	0	1	6	24.0%
な ⑭人間関係等が固定化されやすい	2	4	0	2	8	32.0%
い ⑮集団教育活動に制約が生じやすい	4	4	0	2	10	40.0%
⑯PTA活動等の負担が大き	5	9	0	3	17	68.0%
その他 ⑰その他	1	0	0	1	2	8.0%

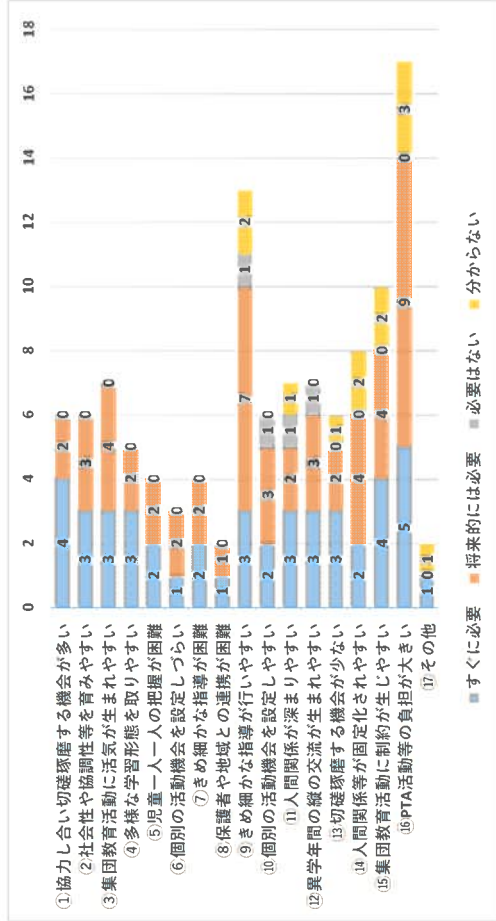
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分らない
10人未満	0	0	0	0
10人以上20人未満	4	8	1	2
20人以上30人未満	4	3	0	2
30人以上	1	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分らない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①~④)	24	0	0	24	21.2%
児童数が多いことに否定的(⑤~⑧)	13	0	0	13	11.5%
児童数が少ないことに肯定的(⑨~⑫)	26	4	3	33	29.2%
児童数が少ないことに否定的(⑬~⑯)	33	0	8	41	36.3%
その他(⑰)	1	0	1	2	1.8%



意向別内訳

	必要	必要はない	分らない	計
10人未満	0	0	0	0
10人以上20人未満	12	4	2	15
20人以上30人未満	7	0	2	9
30人以上	1	0	0	1

学校名	世帯数	回答数	回答率
松山小学校	52	28	53.8%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	10	35.7%
将来的には必要	16	57.1%
必要はない	0	0.0%
分からない	2	7.1%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	26	92.9%
必要はない	0	0.0%
分からない	2	7.1%

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 92.9%

2 その理由

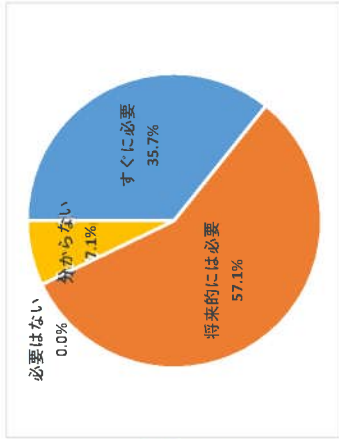
1位⑩PTA活動

2位⑭人間関係固定化

3位②協調性等を育む⑨きめ細かな指導

3 全体

回答者の60.7%が⑩PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。1クラス当たり10人以上20人未満を望んでいる。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	5	3	0	0	8	28.6%
校童②社会性や協調性等を育みやすい	7	2	0	0	9	32.1%
の数③集団教育活動に活気が生まれやすい	5	2	0	0	7	25.0%
特が④多様な学習形態を取りやすい	4	1	0	0	5	17.9%
徴多⑤児童一人一人の把握が困難	1	3	0	0	4	14.3%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	1	1	0	0	2	7.1%
⑦きめ細かな指導が困難	1	2	0	0	3	10.7%
⑧保護者や地域との連携が困難	1	1	0	0	2	7.1%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	2	5	0	2	9	32.1%
校童⑩個別の活動機会を設定しやすい	2	0	0	0	2	7.1%
の数⑪人間関係が深まりやすい	1	4	0	1	6	21.4%
特が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	2	0	0	5	17.9%
徴少⑬切磋琢磨する機会が少ない	2	3	0	0	5	17.9%
い⑭人間関係等が固定化されやすい	4	6	0	0	10	35.7%
⑮集団教育活動に制約が生じやすい	4	4	0	0	8	28.6%
⑯PTA活動等の負担が大き	3	12	0	2	17	60.7%
その他⑰その他	0	0	0	0	0	0.0%

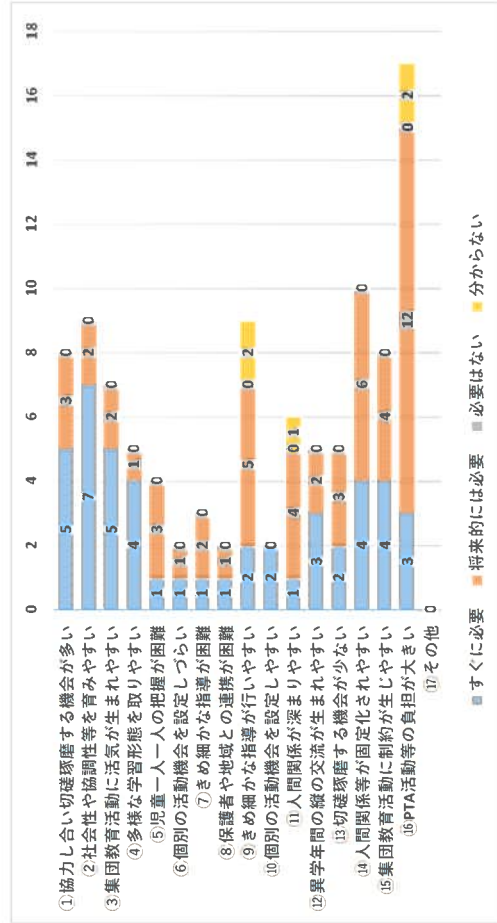
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	0	1	0	0
10人以上20人未満	5	8	0	2
20人以上30人未満	5	7	0	0
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	29	0	0	29	28.4%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	11	0	0	11	10.8%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	19	0	3	22	21.6%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	38	0	2	40	39.2%
その他(⑰)	0	0	0	0	0.0%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	1	0	0	1
10人以上20人未満	13	0	2	15
20人以上30人未満	12	0	0	12
30人以上	0	0	0	0

学校名	世帯数	回答数	回答率
泰野小学校	34	29	85.3%

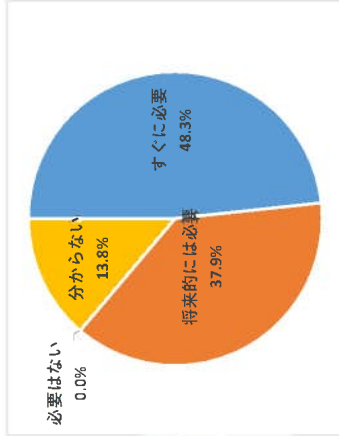
1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	14	48.3%
将来的には必要	11	37.9%
必要はない	0	0.0%
分からない	4	13.8%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	25	86.2%
必要はない	0	0.0%
分からない	4	13.8%

- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 86.2%
「必要はない」と回答した者はいない。
- 2 その理由
1位⑯PTA活動
2位⑭人間関係固定化
3位⑬切磋琢磨する機会
3 全体
回答者の62.1%が⑯PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見児童の数	8	2	0	0	10	34.5%
①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	6	1	0	0	7	24.1%
②社会性や協調性等を育みやすい	6	1	0	0	7	24.1%
③集団教育活動に活気が生まれやすい	4	0	0	0	4	13.8%
④多様な学習形態を取りやすい	4	2	0	0	6	20.7%
⑤児童一人一人の把握が困難	1	0	0	0	1	3.4%
⑥個別の活動機会を設定しづらい	2	3	0	0	5	17.2%
⑦きめ細かな指導が困難	1	1	0	0	2	6.9%
⑧保護者や地域との連携が困難	3	4	0	3	10	34.5%
⑨きめ細かな指導が行いやすい	4	2	0	0	6	20.7%
⑩個別の活動機会を設定しやすい	4	3	0	2	9	31.0%
⑪人間関係が深まりやすい	2	3	0	2	7	24.1%
⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	6	4	0	1	11	37.9%
⑬切磋琢磨する機会が少ない	6	6	0	2	14	48.3%
⑭人間関係等が固定化されやすい	6	4	0	0	10	34.5%
⑮集団教育活動に制約が生じやすい	8	8	0	2	18	62.1%
⑯PTA活動等の負担が大き	2	0	0	0	2	6.9%
⑰その他						

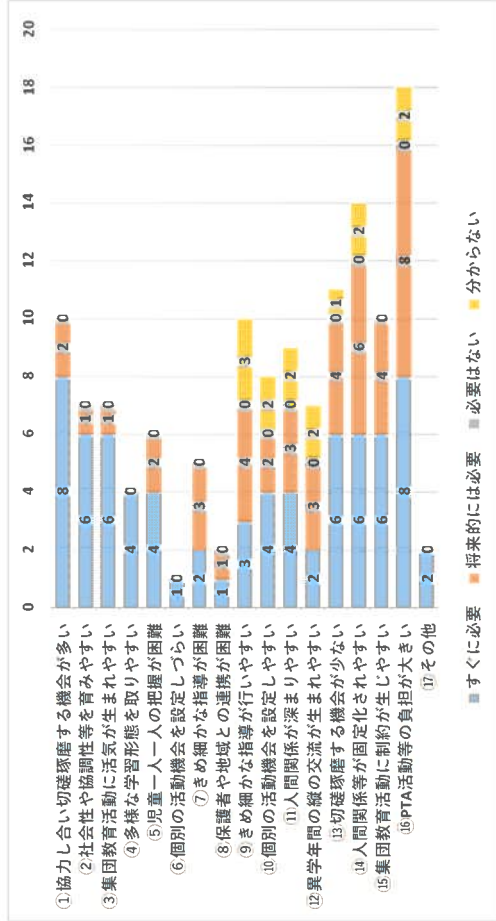
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	2	0	1
10人以上20人未満	6	7	0	3
20人以上30人未満	6	2	0	0
30人以上	1	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①~④)	28	0	0	28	21.4%
児童数が多いことに否定的(⑤~⑧)	14	0	0	14	10.7%
児童数が少ないことに肯定的(⑨~⑫)	25	0	9	34	26.0%
児童数が少ないことに否定的(⑬~⑯)	48	0	5	53	40.5%
その他(⑰)	2	0	0	2	1.5%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計				
10人未満	3	10.3%	0	0.0%	1	3.4%	4	13.8%
10人以上20人未満	13	44.8%	0	0.0%	3	10.3%	16	55.2%
20人以上30人未満	8	27.6%	0	0.0%	0	0.0%	8	27.6%
30人以上	1	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%

学校名	世帯数	回答数	回答率
尾野見小学校	48	45	93.8%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	12	26.7%
将来的には必要	28	62.2%
必要はない	2	4.4%
分からない	3	6.7%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	40	88.9%
必要はない	2	4.4%
分からない	3	6.7%

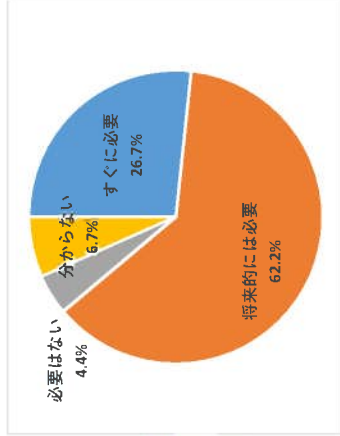
1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 88.9%

2 その理由

- 1位 ⑩PTA活動
- 2位 ⑭人間関係固定化
- 3位 ⑨きめ細かな指導
- 3 全体

回答者の46.7%が⑩PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見 ①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	2	6	0	0	8	17.8%
校 ②社会性や協調性等を育みやすい	2	4	0	0	6	13.3%
の ③集団教育活動に活気が生まれやすい	4	7	0	0	11	24.4%
特 ④多様な学習形態を取りやすい	1	5	0	0	6	13.3%
徴 ⑤児童一人一人の把握が困難	0	2	0	0	2	4.4%
い ⑥個別の活動機会を設定しづらい	0	2	0	0	2	4.4%
⑦きめ細かな指導が困難	0	4	0	0	4	8.9%
⑧保護者や地域との連携が困難	0	2	0	0	2	4.4%
学見 ⑨きめ細かな指導が行いやすい	3	12	0	1	16	35.6%
校 ⑩個別の活動機会を設定しやすい	0	4	1	1	6	13.3%
の ⑪人間関係が深まりやすい	1	5	2	1	9	20.0%
特 ⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	6	0	1	10	22.2%
徴 ⑬切磋琢磨する機会が少ない	5	9	0	0	14	31.1%
な ⑭人間関係等が固定化されやすい	5	14	0	2	21	46.7%
い ⑮集団教育活動に制約が生じやすい	3	9	0	0	12	26.7%
⑯PTA活動等の負担が大き	6	15	0	0	21	46.7%
その他 ⑰その他	0	1	0	0	1	2.2%

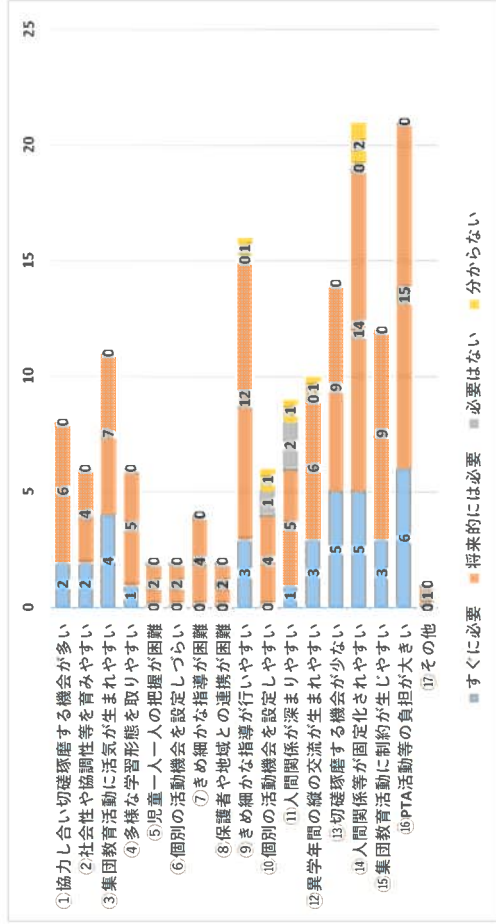
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	0	1	0	0
10人以上20人未満	9	17	2	3
20人以上30人未満	3	10	0	0
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的 (①-④)	31	0	0	31	20.5%
児童数が多いことに否定的 (⑤-⑧)	10	0	0	10	6.6%
児童数が少ないことに肯定的 (⑨-⑫)	34	3	4	41	27.2%
児童数が少ないことに否定的 (⑬-⑯)	66	0	2	68	45.0%
その他 (⑰)	1	0	0	1	0.7%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計		
10人未満	1	2.2%	0	0.0%	1	2.2%
10人以上20人未満	26	57.8%	2	4.4%	3	6.7%
20人以上30人未満	13	28.9%	0	0.0%	0	0.0%
30人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

学校名	世帯数	回答数	回答率
志布志小学校	200	104	52.0%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	19	18.3%
将来的には必要	64	61.5%
必要はない	5	4.8%
分からない	16	15.4%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	83	79.8%
必要はない	5	4.8%
分からない	16	15.4%

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 79.8%

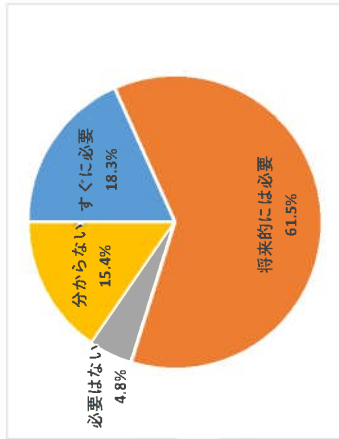
2 その理由

- 1位⑯PTA活動
- 2位⑨きめ細かな指導
- 3位①切磋琢磨する機会

3 全体

回答者の39.4%が⑯PTA活動を負担に感じているが、平均より8.3ポイント低い。

児童数が多いことに肯定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑯の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

学見	①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	②社会性や協調性等を育みやすい	③集団教育活動に活気が生まれやすい	④多様な学習形態を取りやすい	⑤児童一人一人の把握が困難	⑥個別の活動機会を設定しづらい	⑦きめ細かな指導が困難	⑧保護者や地域との連携が困難	⑨きめ細かな指導が行いやすい	⑩個別の活動機会を設定しやすい	⑪人間関係が深まりやすい	⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	⑬切磋琢磨する機会が少ない	⑭人間関係等が固定化されやすい	⑮集団教育活動に制約が生じやすい	⑯PTA活動等の負担が大きい	⑰その他	計	回答者割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	6	22	4	5	37	35.6%													
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	5	18	4	3	30	28.8%													
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	5	21	5	3	34	32.7%													
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	4	12	3	2	21	20.2%													
その他(⑰)	7	19	0	2	28	26.9%													
	1	6	0	1	8	7.7%													
	9	21	0	2	32	30.8%													
	3	12	0	0	15	14.4%													
	4	30	0	5	39	37.5%													
	3	12	0	1	16	15.4%													
	2	13	0	2	17	16.3%													
	1	9	0	2	12	11.5%													
	4	13	0	0	17	16.3%													
	9	19	0	3	31	29.8%													
	3	10	0	1	14	13.5%													
	6	28	0	7	41	39.4%													
	0	0	0	2	2	1.9%													

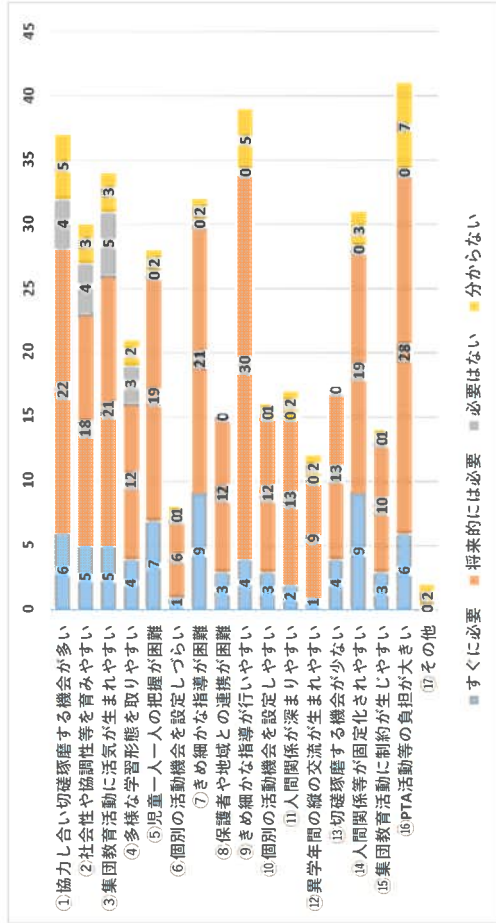
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	1	0	2
10人以上20人未満	8	35	1	5
20人以上30人未満	10	28	4	9
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	93	16	13	122	31.0%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	78	0	5	83	21.1%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	74	0	10	84	21.3%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	92	0	11	103	26.1%
その他(⑰)	0	0	2	2	0.5%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	2	1.9%	2	1.9%
10人以上20人未満	43	41.3%	5	4.8%
20人以上30人未満	38	36.5%	9	8.7%
30人以上	0	0.0%	0	0.0%

学校名	世帯数	回答数	回答率
香月小学校	206	105	51.0%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	18	17.1%
将来的には必要	52	49.5%
必要はない	12	11.4%
分からない	23	21.9%

意向別内訳

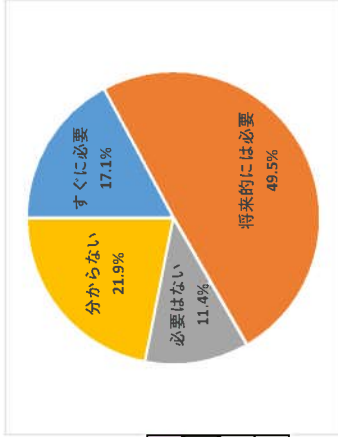
	回答数	割合
必要	70	66.7%
必要はない	12	11.4%
分からない	23	21.9%

1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 66.7% (最少)

2 その理由

- 1位①切磋琢磨する機会
- 2位②協調性等を育みやすい
- 3位⑩PTA活動
- 3 全体

回答者の36.2%が⑩PTA活動を負担に感じているが、平均より11.5ポイント低い。
児童数が多いことに肯定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	8	22	7	44	41.9%	
校②社会性や協調性等を育みやすい	9	20	4	40	38.1%	
の③集団教育活動に活気が生まれやすい	7	18	4	31	29.5%	
特④多様な学習形態を取りやすい	2	11	5	19	18.1%	
徴⑤児童一人一人の把握が困難	9	16	2	36	34.3%	
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	5	8	2	18	17.1%	
⑦きめ細かな指導が困難	6	21	3	34	32.4%	
⑧保護者や地域との連携が困難	5	7	1	14	13.3%	
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	11	16	1	34	32.4%	
校⑩個別の活動機会を設定しやすい	7	5	2	15	14.3%	
の⑪人間関係が深まりやすい	8	10	0	21	20.0%	
特⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	4	8	0	13	12.4%	
徴⑬切磋琢磨する機会が少ない	7	13	0	23	21.9%	
な⑭人間関係等が固定化されやすい	8	15	0	27	25.7%	
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	3	8	0	12	11.4%	
⑯PTA活動等の負担が大き	9	22	1	38	36.2%	
その他⑰その他	1	1	0	3	4.8%	

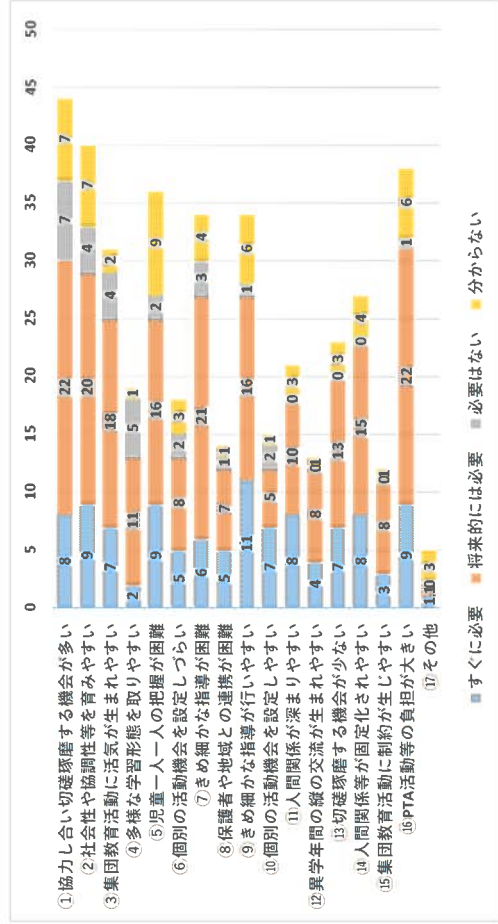
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	3	0	1
10人以上20人未満	7	14	7	11
20人以上30人未満	10	35	5	11
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	97	20	17	134	31.6%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	77	8	17	102	24.1%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	69	3	11	83	19.6%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	85	1	14	100	23.6%
その他(⑰)	2	0	3	5	1.2%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計		
10人未満	4	3.8%	1	1.0%	5	4.8%
10人以上20人未満	21	20.0%	7	6.7%	11	10.5%
20人以上30人未満	45	42.9%	5	4.8%	11	10.5%
30人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

学校名	世帯数	回答数	回答率
安楽小学校	166	79	47.6%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

回答数	割合
21	26.6%
47	59.5%
4	5.1%
7	8.9%

意向別内訳

必要	必要はない	分らない	割合
68	4	7	86.1%
			5.1%
			8.9%

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 86.1%

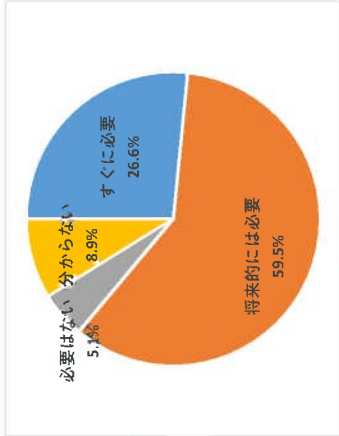
2 その理由

- 1位⑩PTA活動
- 2位⑤一人一人の把握が困難
- 3位⑦きめ細かな指導が困難

3 全体

回答者の44.3%が⑩PTA活動を負担に感じているが、平均より3.4ポイント低い。

児童数が少ないことに否定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

学見校の特性	①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	②社会性や協調性等を育みやすい	③集団教育活動に活気が生まれやすい	④多様な学習形態を取りやすい	⑤児童一人一人の把握が困難	⑥個別の活動機会を設定しづらい	⑦きめ細かな指導が困難	⑧保護者や地域との連携が困難	⑨きめ細かな指導が行いやすい	⑩個別の活動機会を設定しづらい	⑪人間関係が深まりやすい	⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	⑬切磋琢磨する機会が少ない	⑭人間関係等が固定化されやすい	⑮集団教育活動に制約が生じやすい	⑯PTA活動等の負担が大きい	⑰その他	合計	回答者割合
学見校の特性	8	6	5	5	12	6	8	4	9	2	4	4	5	8	3	1	1	32	40.5%
学見校の特性	25	16	14	13	32	11	30	11	23	9	10	15	14	23	13	35	3	38.0%	
学見校の特性	3	2	3	2	2	1	4	0	3	1	2	2	1	1	0	1	1	11	13.9%
学見校の特性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
学見校の特性	14	8	6	6	18	4	7	8	9	4	4	7	5	8	3	7	9	30	38.0%
学見校の特性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	13.9%
学見校の特性	3	2	3	2	2	1	4	0	3	1	2	2	1	1	0	1	1	23	29.1%
学見校の特性	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	9	11.4%
学見校の特性	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	10	12.7%
学見校の特性	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	15	19.0%
学見校の特性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	17.7%
学見校の特性	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	23	29.1%
学見校の特性	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	13	16.5%
学見校の特性	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	35	44.3%
学見校の特性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3.8%

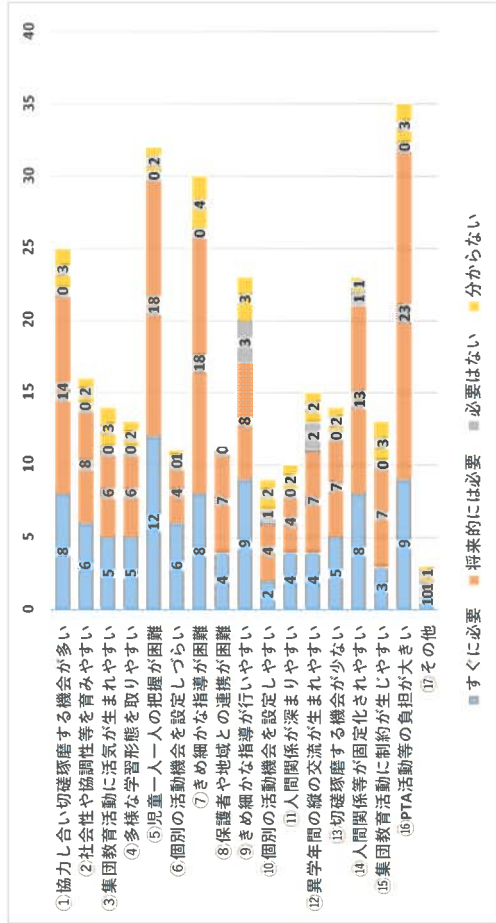
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

10人未満	10人以上20人未満	20人以上30人未満	30人以上	合計
2	12	7	0	21
0	21	24	2	47
0	2	2	0	4
0	0	0	0	0

意向別内訳

児童数が多いことに肯定的 (①-④)	必要	必要はない	分らない	計	割合
児童数が多いことに肯定的 (⑤-⑧)	58	0	10	68	22.9%
児童数が少ないことに肯定的 (⑨-⑫)	77	0	7	84	28.3%
児童数が少ないことに否定的 (⑬-⑯)	42	6	9	57	19.2%
その他 (⑰)	75	1	9	85	28.6%
	1	1	1	3	1.0%



意向別内訳

必要	必要はない	分らない	計
2	0	0	2
33	2	4	39
31	2	3	36
2	0	0	2

学校名	世帯数	回答数	回答率
潤ヶ野小学校	23	16	69.6%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	7	43.8%
将来的には必要	5	31.3%
必要はない	2	12.5%
分からない	2	12.5%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	12	75.0%
必要はない	2	12.5%
分からない	2	12.5%

2 1の回答理由を次の①から⑱の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	1	1	0	0	2	12.5%
校童②社会性や協調性等を育みやすい	0	2	0	0	2	12.5%
の数③集団教育活動に活気が生まれやすい	0	0	0	0	0	0.0%
特が④多様な学習形態を取りやすい	0	1	0	0	1	6.3%
徴多⑤児童一人一人の把握が困難	2	2	0	0	4	25.0%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	0	0	0	0	0	0.0%
⑦きめ細かな指導が困難	0	1	0	0	1	6.3%
⑧保護者や地域との連携が困難	0	0	0	0	0	0.0%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	4	3	1	0	8	50.0%
校童⑩個別の活動機会を設定しやすい	1	1	1	0	3	18.8%
の数⑪人間関係が深まりやすい	2	1	1	0	4	25.0%
特が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	1	2	1	0	4	25.0%
徴少⑬切磋琢磨する機会が少ない	0	3	0	0	3	18.8%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	2	1	1	1	5	31.3%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	2	2	1	0	5	31.3%
⑯PTA活動等の負担が大きい	4	1	1	1	7	43.8%
その他⑰その他	2	0	0	1	3	18.8%

は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	0	0	0
10人以上20人未満	3	5	1	2
20人以上30人未満	3	0	1	0
30人以上	0	0	0	0

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 75.0%

2 その理由

1位⑨きめ細かな指導

2位⑯PTA活動

3位⑭人間関係等が固定化

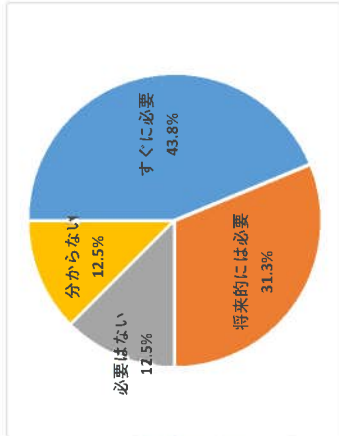
⑮集団教育活動に制約

3 全体

回答者の43.8%が⑯PTA活動を負担に感じ

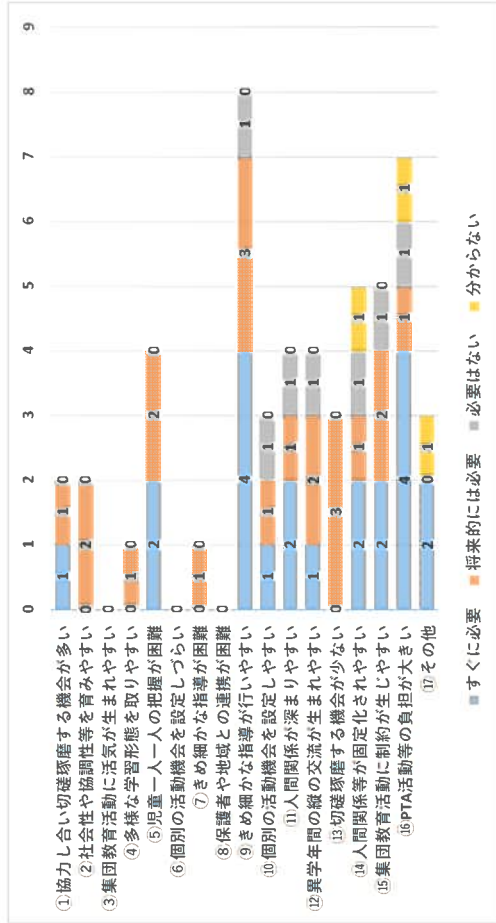
ているが、平均より3.9ポイント低い。児童

数が少ないことに否定的な意見が多い。



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①~④)	5	0	0	5	9.6%
児童数が多いことに否定的(⑤~⑧)	5	0	0	5	9.6%
児童数が少ないことに肯定的(⑨~⑫)	15	4	0	19	36.5%
児童数が少ないことに否定的(⑬~⑯)	15	3	2	20	38.5%
その他(⑰)	2	0	1	3	5.8%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	1	6.3%	0	0.0%
10人以上20人未満	8	50.0%	1	6.3%
20人以上30人未満	3	18.8%	1	6.3%
30人以上	0	0.0%	0	0.0%

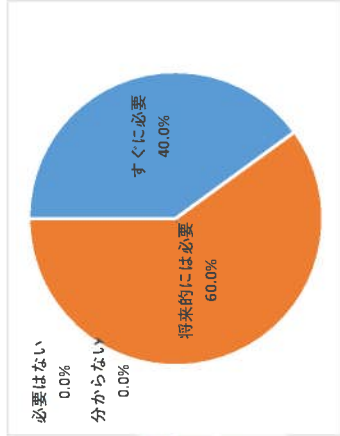
学校名	世帯数	回答数	回答率
森山小学校	13	10	76.9%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	4	40.0%
将来的には必要	6	60.0%
必要はない	0	0.0%
分からない	0	0.0%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	10	100.0%
必要はない	0	0.0%
分からない	0	0.0%



- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 100.0%
 - 2 その理由
 - 1位⑨きめ細かな指導
 - ⑭人間関係等が固定化
 - ⑯PTA活動
 - 全体
- 回答者の30.0%が⑯PTA活動を負担に感じているが、平均より17.7ポイント低い。

2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	1	0	0	0	1	10.0%
校童②社会性や協調性等を育みやすい	0	1	0	0	1	10.0%
の数③集団教育活動に活気が生まれやすい	0	0	0	0	0	0.0%
特が④多様な学習形態を取りやすい	1	0	0	0	1	10.0%
徴多⑤児童一人一人の把握が困難	0	1	0	0	1	10.0%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	0	0	0	0	0	0.0%
⑦きめ細かな指導が困難	1	1	0	0	2	20.0%
⑧保護者や地域との連携が困難	0	2	0	0	2	20.0%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	2	1	0	0	3	30.0%
校童⑩個別の活動機会を設定しやすい	1	1	0	0	2	20.0%
の数⑪人間関係が深まりやすい	0	1	0	0	1	10.0%
特が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	1	1	0	0	2	20.0%
徴少⑬切磋琢磨する機会が少ない	0	1	0	0	1	10.0%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	2	1	0	0	3	30.0%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	1	0	0	0	1	10.0%
⑯PTA活動等の負担が大きい	1	2	0	0	3	30.0%
その他⑰その他	1	2	0	0	3	30.0%

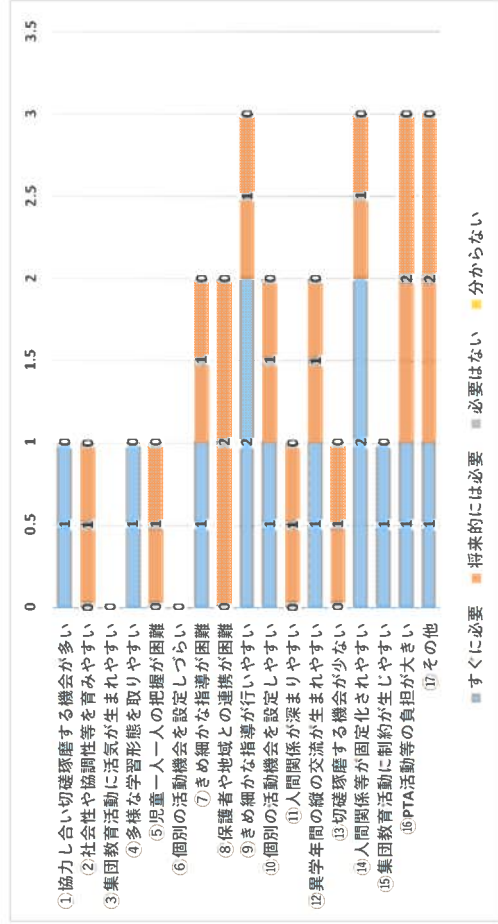
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	2	1	0	0
10人以上20人未満	2	4	0	0
20人以上30人未満	0	1	0	0
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	3	0	0	3	11.1%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	5	0	0	5	18.5%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	8	0	0	8	29.6%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	8	0	0	8	29.6%
その他(⑰)	3	0	0	3	11.1%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	3	0	0	3
10人以上20人未満	6	0	0	6
20人以上30人未満	1	0	0	1
30人以上	0	0	0	0

学校名	世帯数	回答数	回答率
田之浦小学校	24	10	41.7%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	7	70.0%
将来的には必要	3	30.0%
必要はない	0	0.0%
分からない	0	0.0%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	10	100.0%
必要はない	0	0.0%
分からない	0	0.0%

2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	2	0	0	0	2	20.0%
校②社会性や協調性等を育みやすい	2	0	0	0	2	20.0%
の③集団教育活動に活気が生まれやすい	1	0	0	0	1	10.0%
特④多様な学習形態を取りやすい	2	0	0	0	2	20.0%
徴⑤児童一人一人の把握が困難	3	0	0	0	3	30.0%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	3	0	0	0	3	30.0%
⑦きめ細かな指導が困難	3	0	0	0	3	30.0%
⑧保護者や地域との連携が困難	2	0	0	0	2	20.0%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	4	1	0	0	5	50.0%
校⑩個別の活動機会を設定しやすい	4	1	0	0	5	50.0%
の⑪人間関係が深まりやすい	3	0	0	0	3	30.0%
特⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	4	1	0	0	5	50.0%
徴⑬切磋琢磨する機会が少ない	4	1	0	0	5	50.0%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	4	2	0	0	6	60.0%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	3	0	0	0	3	30.0%
⑯PTA活動等の負担が大き	2	0	0	0	2	20.0%
その他⑰その他	1	1	0	0	2	20.0%

は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	1	0	0
10人以上20人未満	5	1	0	0
20人以上30人未満	1	1	0	0
30人以上	0	0	0	0

1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 100.0%

2 その理由

1位⑭人間関係等が固定化

2位⑨きめ細かな指導

⑩個別の活動機会の設定

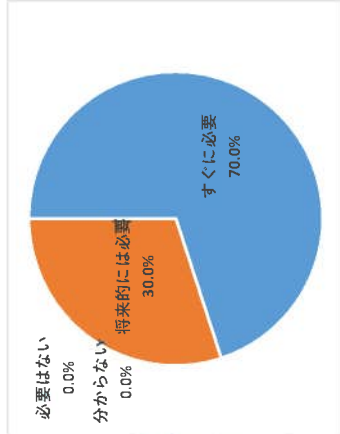
⑫⑭異学年の縦の交流など

3 全体

回答者の20.0%が⑯PTA活動を負担に感じ

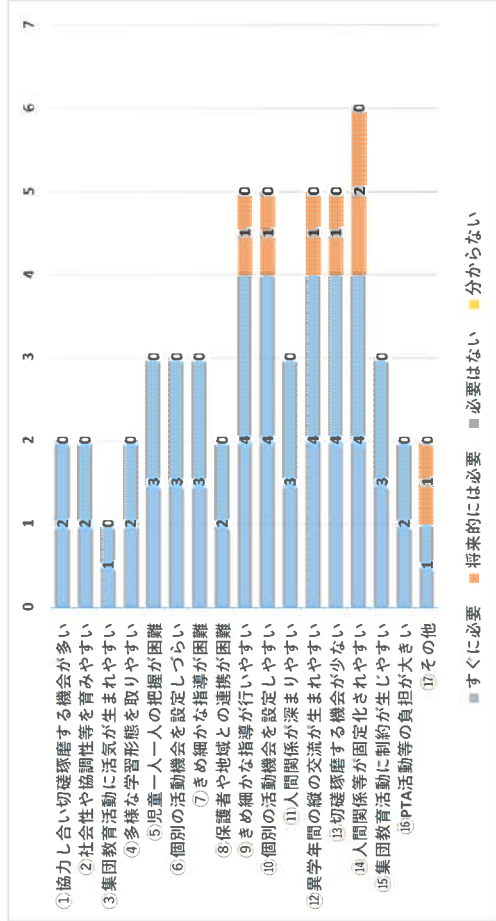
ているが、平均より27.7ポイント低い。児童

数が少ないことに肯定的な意見が多い。



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	7	0	0	7	13.0%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	11	0	0	11	20.4%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	18	0	0	18	33.3%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	16	0	0	16	29.6%
その他(⑰)	2	0	0	2	3.7%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	2	0	0	2
10人以上20人未満	6	0	0	6
20人以上30人未満	2	0	0	2
30人以上	0	0	0	0

学校名	世帯数	回答数	回答率
有明小学校	106	87	82.1%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	12	13.8%
将来的には必要	59	67.8%
必要はない	5	5.7%
分からない	11	12.6%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	71	81.6%
必要はない	5	5.7%
分からない	11	12.6%

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 81.6%

2 その理由

1位⑩PTA活動

2位⑨きめ細かな指導

3位⑦きめ細かな指導が困難

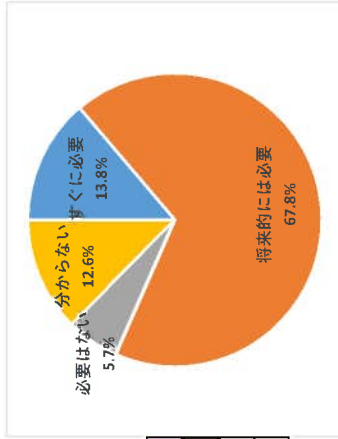
⑭人間関係等の固定化

3 全体

回答者の51.7%が⑩PTA活動を負担に感じ

ている。また、児童数が少ないことに否定

的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	4	17	0	3	24	27.6%
校童②社会性や協調性等を育みやすい	2	13	0	2	17	19.5%
の数③集団教育活動に活気が生まれやすい	2	16	0	2	20	23.0%
特が④多様な学習形態を取りやすい	1	14	0	2	17	19.5%
徴多⑤児童一人一人の把握が困難	6	13	1	5	25	28.7%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	0	4	0	1	5	5.7%
⑦きめ細かな指導が困難	7	18	0	3	28	32.2%
⑧保護者や地域との連携が困難	1	6	0	3	10	11.5%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	5	15	5	6	31	35.6%
校童⑩個別の活動機会を設定しやすい	0	8	0	3	11	12.6%
の数⑪人間関係が深まりやすい	2	5	1	1	9	10.3%
特が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	10	2	1	16	18.4%
徴少⑬切磋琢磨する機会が少ない	6	10	0	2	18	20.7%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	6	19	0	3	28	32.2%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	3	9	1	3	16	18.4%
⑯PTA活動等の負担が大き	5	35	0	5	45	51.7%
その他⑰その他	0	0	0	1	1	1.1%

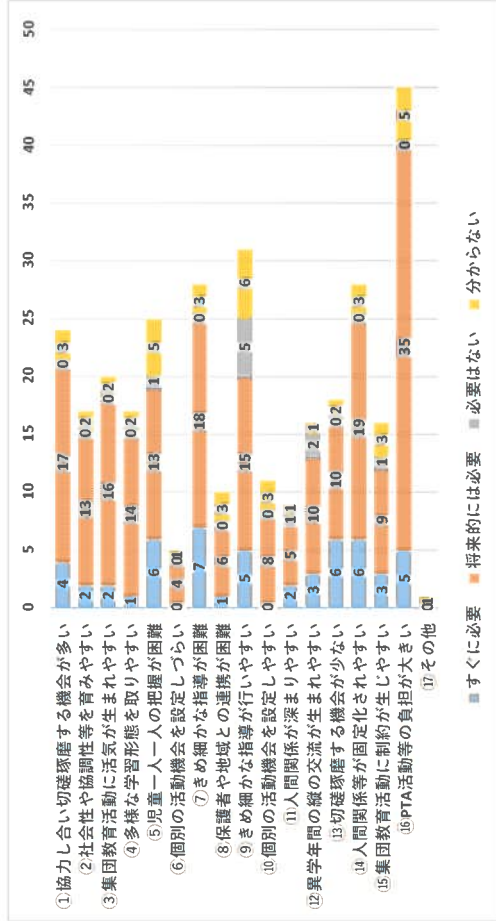
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	2	0	0	0
10人以上20人未満	3	15	2	7
20人以上30人未満	7	44	3	4
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	69	0	9	78	24.3%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	55	1	12	68	21.2%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	48	8	11	67	20.9%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	93	1	13	107	33.3%
その他(⑰)	0	0	1	1	0.3%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	2	0	0	2
10人以上20人未満	18	2	7	27
20人以上30人未満	51	3	4	58
30人以上	0	0	0	0

学校名	世帯数	回答数	回答率
通山小学校	96	69	71.9%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	14	20.3%
将来的には必要	43	62.3%
必要はない	2	2.9%
分からない	10	14.5%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	57	82.6%
必要はない	2	2.9%
分からない	10	14.5%

1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 82.6%

2 その理由

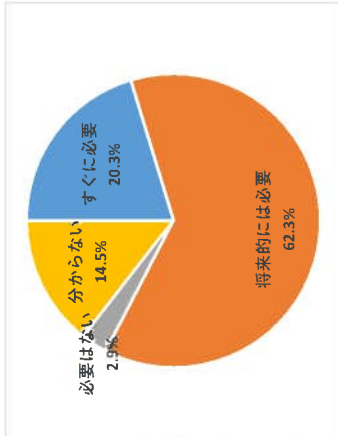
1位⑩PTA活動

2位⑨きめ細かな指導

3位⑭人間関係等の固定化

3 全体

回答者の49.3%が⑩PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	3	10	1	0	14	20.3%
校 童②社会性や協調性等を育みやすい	3	10	1	2	16	23.2%
の 数③集団教育活動に活気が生まれやすい	2	10	1	1	14	20.3%
特 が④多様な学習形態を取りやすい	3	7	0	0	10	14.5%
徴 多⑤児童一人一人の把握が困難	4	14	0	2	20	29.0%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	1	5	0	1	7	10.1%
⑦きめ細かな指導が困難	3	13	0	0	16	23.2%
⑧保護者や地域との連携が困難	2	6	0	0	8	11.6%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	6	17	0	5	28	40.6%
校 童⑩個別の活動機会を設定しやすい	3	5	0	0	8	11.6%
の 数⑪人間関係が深まりやすい	1	5	1	2	9	13.0%
特 が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	1	11	2	1	15	21.7%
徴 少⑬切磋琢磨する機会が少ない	2	4	0	0	6	8.7%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	8	15	0	2	25	36.2%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	3	9	0	0	12	17.4%
⑯PTA活動等の負担が大きい	7	23	0	4	34	49.3%
その他⑰その他	2	0	0	2	4	5.8%

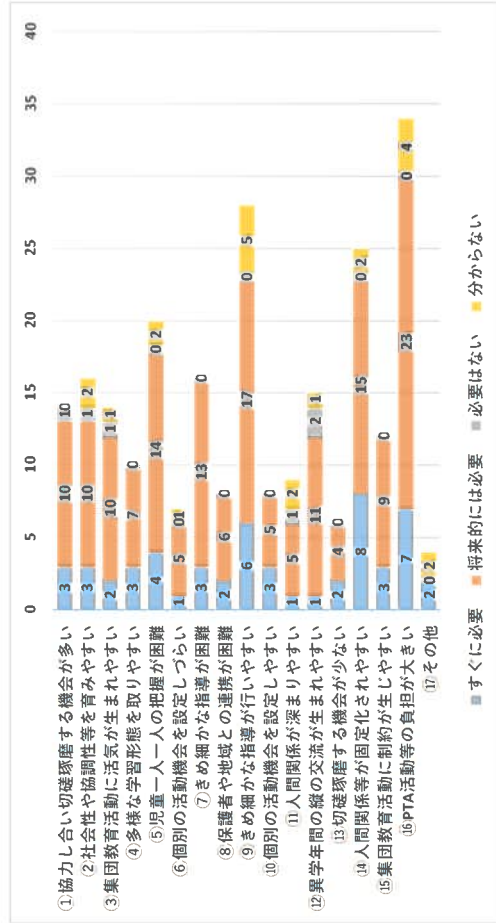
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	1	0	0
10人以上20人未満	9	19	1	5
20人以上30人未満	4	23	1	4
30人以上	0	0	0	1

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	48	3	3	54	22.0%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	48	0	3	51	20.7%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	49	3	8	60	24.4%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	71	0	6	77	31.3%
その他(⑰)	2	0	2	4	1.6%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	2	0	0	2
10人以上20人未満	28	1	5	34
20人以上30人未満	27	1	4	32
30人以上	0	0	1	1

学校名	世帯数	回答数	回答率
原田小学校	30	14	46.7%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	3	21.4%
将来的には必要	10	71.4%
必要はない	0	0.0%
分からない	1	7.1%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	13	92.9%
必要はない	0	0.0%
分からない	1	7.1%

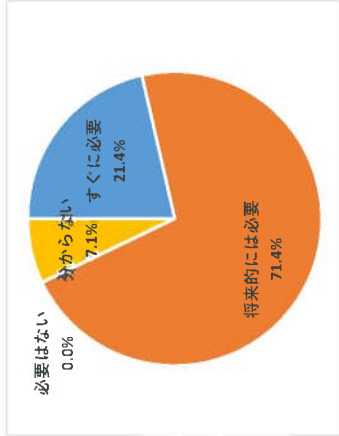
1 学校の在り方検討について、「必要」と

考えている割合 92.9%

2 その理由

- 1位 ⑩PTA活動
- 2位 ⑭人間関係等の固定化
- 3位 ⑮集団教育活動に制約
- 3 全体

回答者の78.6%が⑩PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見 ①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	0	0	0	0	0	0.0%
校 ②社会性や協調性等を育みやすい	0	1	0	0	1	7.1%
の ③集団教育活動に活気が生まれやすい	0	1	0	0	1	7.1%
特 ④多様な学習形態を取りやすい	0	1	0	0	1	7.1%
徴 ⑤児童一人一人の把握が困難	0	3	0	0	3	21.4%
い ⑥個別の活動機会を設定しづらい	0	0	0	0	0	0.0%
⑦きめ細かな指導が困難	0	2	0	0	2	14.3%
⑧保護者や地域との連携が困難	0	0	0	0	0	0.0%
学見 ⑨きめ細かな指導が行いやすい	0	1	0	0	1	7.1%
校 ⑩個別の活動機会を設定しやすい	0	1	0	0	1	7.1%
の ⑪人間関係が深まりやすい	0	1	0	0	1	7.1%
特 ⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	0	0	0	0	0	0.0%
徴 ⑬切磋琢磨する機会が少ない	2	2	0	0	4	28.6%
な ⑭人間関係等が固定化されやすい	3	5	0	1	9	64.3%
い ⑮集団教育活動に制約が生じやすい	2	5	0	1	8	57.1%
⑯PTA活動等の負担が大きい	3	7	0	1	11	78.6%
その他 ⑰その他	0	0	0	0	0	0.0%

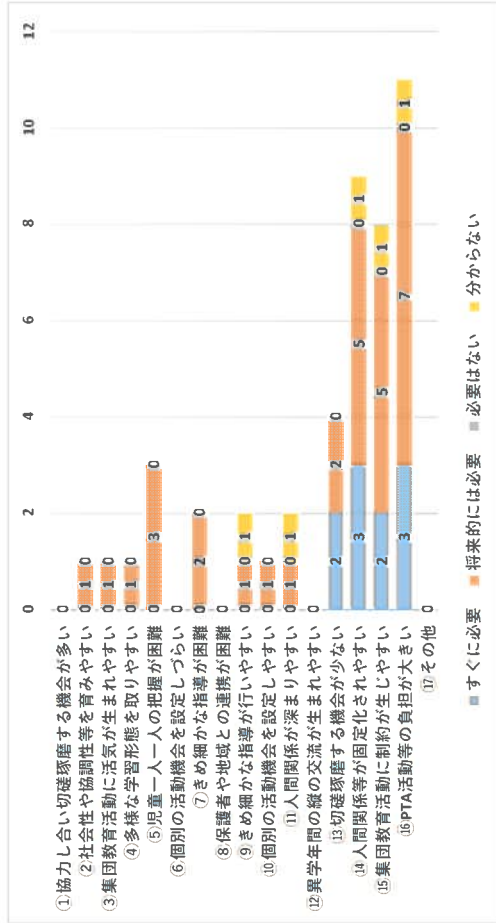
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	0	2	0	0
10人以上20人未満	0	6	0	1
20人以上30人未満	3	2	0	0
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的 (①-④)	3	0	0	3	6.7%
児童数が多いことに否定的 (⑤-⑧)	5	0	0	5	11.1%
児童数が少ないことに肯定的 (⑨-⑫)	3	0	2	5	11.1%
児童数が少ないことに否定的 (⑬-⑯)	29	0	3	32	71.1%
その他 (⑰)	0	0	0	0	0.0%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	2	0	0	2
10人以上20人未満	6	0	1	7
20人以上30人未満	5	0	0	5
30人以上	0	0	0	0

学校名	世帯数	回答数	回答率
達原小学校	59	18	30.5%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	3	16.7%
将来的には必要	15	83.3%
必要はない	0	0.0%
分からない	0	0.0%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	18	100.0%
必要はない	0	0.0%
分からない	0	0.0%

1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 100.0%

2 その理由

1位⑩PTA活動

⑬切磋琢磨する機会が少ない

⑭人間関係等の固定化

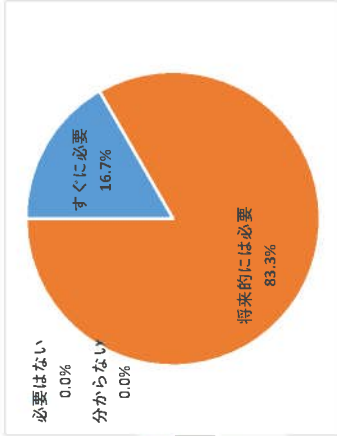
②⑤集団教育活動に制約 など

3 全体

回答者の50.0%が⑩PTA活動を負担に感じ

ている。また、児童数が少ないことに否定

的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	0	4	0	0	4	22.2%
校童②社会性や協調性等を育みやすい	0	7	0	0	7	38.9%
の数③集団教育活動に活気が生まれやすい	0	6	0	0	6	33.3%
特が④多様な学習形態を取りやすい	1	4	0	0	5	27.8%
徴多⑤児童一人一人の把握が困難	1	3	0	0	4	22.2%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	1	1	0	0	2	11.1%
⑦きめ細かな指導が困難	1	4	0	0	5	27.8%
⑧保護者や地域との連携が困難	1	1	0	0	2	11.1%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	0	6	0	0	6	33.3%
校童⑩個別の活動機会を設定しやすい	0	4	0	0	4	22.2%
の数⑪人間関係が深まりやすい	0	4	0	0	4	22.2%
特が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	0	4	0	0	4	22.2%
徴少⑬切磋琢磨する機会が少ない	1	6	0	0	7	38.9%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	2	5	0	0	7	38.9%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	3	4	0	0	7	38.9%
⑯PTA活動等の負担が大きい	3	6	0	0	9	50.0%
その他⑰その他	0	0	0	0	0	0.0%

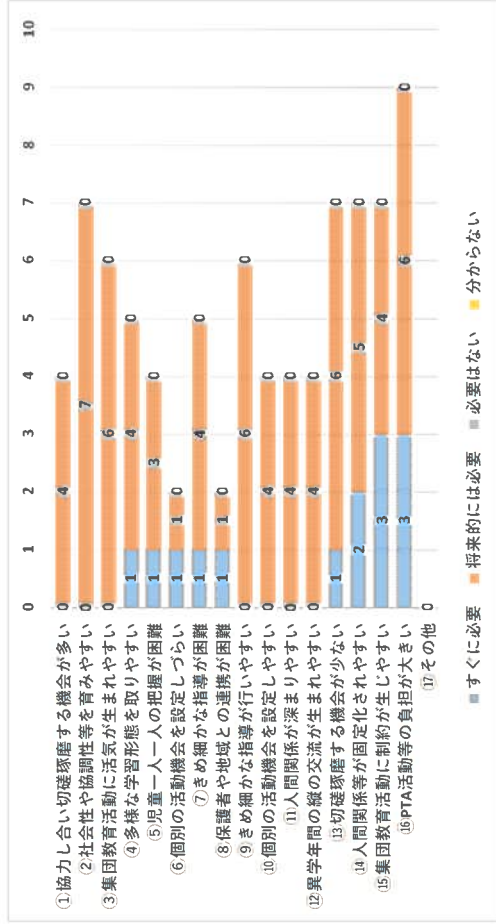
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	0	0	0	0
10人以上20人未満	2	12	0	0
20人以上30人未満	0	2	0	0
30人以上	1	1	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	22	0	0	22	26.5%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	13	0	0	13	15.7%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	18	0	0	18	21.7%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	30	0	0	30	36.1%
その他(⑰)	0	0	0	0	0.0%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	0	0	0	0
10人以上20人未満	14	0	0	14
20人以上30人未満	2	0	0	2
30人以上	2	0	0	2

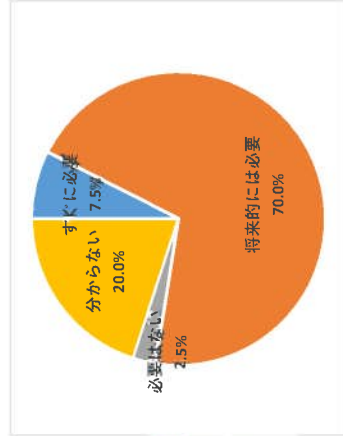
学校名	世帯数	回答数	回答率
野神小学校	88	40	45.5%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	3	7.5%
将来的には必要	28	70.0%
必要はない	1	2.5%
分からない	8	20.0%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	31	77.5%
必要はない	1	2.5%
分からない	8	20.0%



- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 77.5%
- 2 その理由
 - 1位⑩PTA活動
 - 2位⑨きめ細かな指導
 - 3位⑭人間関係等の固定化
- 3 全体

回答者の52.5%が⑩PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。

2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見 ①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	1	7	0	0	8	20.0%
校 ②社会性や協調性等を育みやすい	2	9	0	0	11	27.5%
の ③集団教育活動に活気が生まれやすい	1	6	0	0	7	17.5%
特 ④多様な学習形態を取りやすい	1	5	0	0	6	15.0%
徴 ⑤児童一人一人の把握が困難	1	6	0	0	7	17.5%
い ⑥個別の活動機会を設定しづらい	0	3	0	0	3	7.5%
⑦きめ細かな指導が困難	0	7	0	0	7	17.5%
⑧保護者や地域との連携が困難	0	2	0	0	2	5.0%
学見 ⑨きめ細かな指導が行いやすい	1	10	0	6	17	42.5%
校 ⑩個別の活動機会を設定しやすい	0	5	0	1	6	15.0%
の ⑪人間関係が深まりやすい	0	6	0	1	7	17.5%
特 ⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	1	7	0	1	9	22.5%
徴 ⑬切磋琢磨する機会が少ない	0	4	0	1	5	12.5%
な ⑭人間関係等が固定化されやすい	1	14	0	0	15	37.5%
い ⑮集団教育活動に制約が生じやすい	1	9	1	0	11	27.5%
⑯PTA活動等の負担が大き	1	18	0	2	21	52.5%
その他 ⑰その他	0	1	0	1	2	5.0%

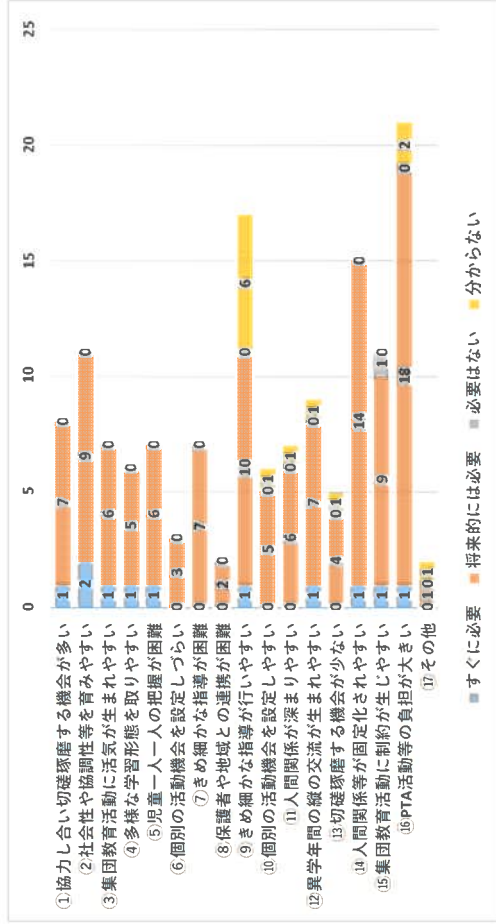
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	0	0	0	0
10人以上20人未満	1	19	0	5
20人以上30人未満	2	9	1	3
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	32	0	0	32	22.2%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	19	0	0	19	13.2%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	30	0	9	39	27.1%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	48	1	3	52	36.1%
その他(⑰)	1	0	1	2	1.4%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
10人未満	0	0.0%	0	0	0.0%
10人以上20人未満	20	50.0%	0	0	12.5%
20人以上30人未満	11	27.5%	1	2.5%	7.5%
30人以上	0	0.0%	0	0	0.0%

学校名	世帯数	回答数	回答率
山重小学校	31	25	80.6%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

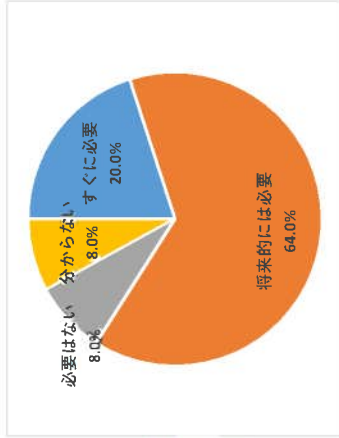
	回答数	割合
すぐに必要	5	20.0%
将来的には必要	16	64.0%
必要はない	2	8.0%
分からない	2	8.0%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	21	84.0%
必要はない	2	8.0%
分からない	2	8.0%

- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 84.0%
- 2 その理由
 - 1位⑩PTA活動
 - 2位⑭人間関係等の固定化
 - 3位⑨きめ細かな指導
- 3 全体

回答者の68.0%が⑩PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。



2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	2	4	0	1	7	28.0%
校童②社会性や協調性等を育みやすい	2	3	0	1	6	24.0%
の数③集団教育活動に活気が生まれやすい	1	1	0	1	3	12.0%
特が④多様な学習形態を取りやすい	2	1	0	0	3	12.0%
徴多⑤児童一人一人の把握が困難	1	1	0	0	2	8.0%
い⑥個別の活動機会を設定しづらい	0	1	0	0	1	4.0%
⑦きめ細かな指導が困難	0	1	0	0	1	4.0%
⑧保護者や地域との連携が困難	1	1	0	0	2	8.0%
学見⑨きめ細かな指導が行いやすい	2	8	2	0	12	48.0%
校童⑩個別の活動機会を設定しやすい	2	6	2	0	10	40.0%
の数⑪人間関係が深まりやすい	1	5	2	0	8	32.0%
特が⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	1	6	1	1	9	36.0%
徴少⑬切磋琢磨する機会が少ない	3	4	1	1	9	36.0%
な⑭人間関係等が固定化されやすい	4	7	1	2	14	56.0%
い⑮集団教育活動に制約が生じやすい	3	3	0	0	6	24.0%
⑯PTA活動等の負担が大き	4	11	1	1	17	68.0%
その他⑰その他	0	1	0	1	2	8.0%

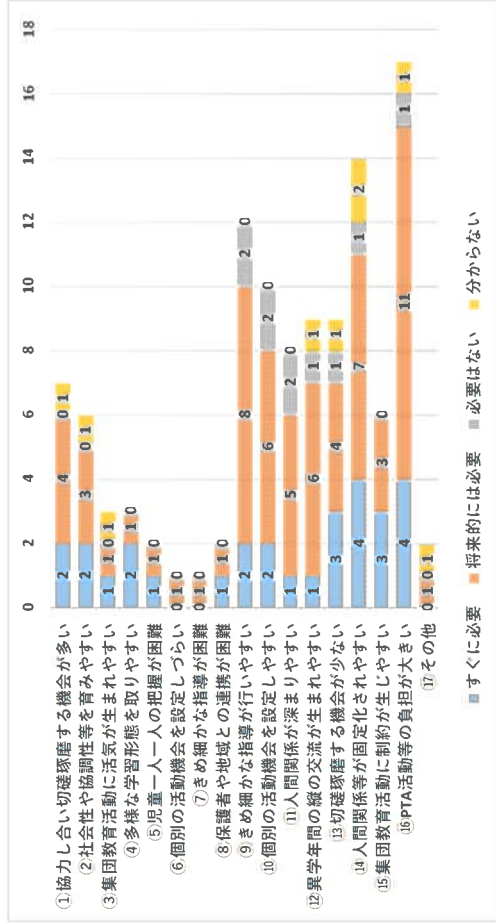
は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	1	1	1	0
10人以上20人未満	3	13	1	1
20人以上30人未満	1	2	0	1
30人以上	0	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①-④)	16	0	3	19	17.0%
児童数が多いことに否定的(⑤-⑧)	6	0	0	6	5.4%
児童数が少ないことに肯定的(⑨-⑫)	31	7	1	39	34.8%
児童数が少ないことに否定的(⑬-⑯)	39	3	4	46	41.1%
その他(⑰)	1	0	1	2	1.8%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	2	8.0%	0	0.0%
10人以上20人未満	16	64.0%	1	4.0%
20人以上30人未満	3	12.0%	0	0.0%
30人以上	0	0.0%	0	0.0%

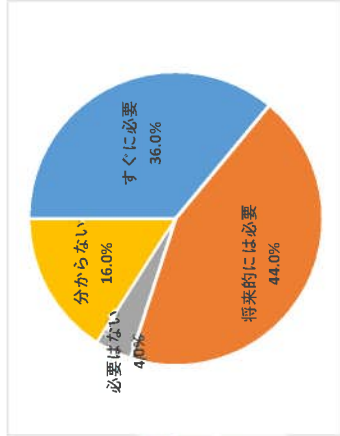
学校名	世帯数	回答数	回答率
伊崎田小学校	52	25	48.1%

1 今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか。

	回答数	割合
すぐに必要	9	36.0%
将来的には必要	11	44.0%
必要はない	1	4.0%
分からない	4	16.0%

意向別内訳

	回答数	割合
必要	20	80.0%
必要はない	1	4.0%
分からない	4	16.0%



- 1 学校の在り方検討について、「必要」と考えている割合 80.0%
- 2 その理由
 - 1位 ⑩PTA活動
 - 2位 ⑨きめ細かな指導
 - 3位 ⑮集団教育活動に制約
- 3 全体

回答者の68.0%が⑩PTA活動を負担に感じている。また、児童数が少ないことに否定的な意見が多い。

2 1の回答理由を次の①から⑰の数字から、近いものを選んでください。(複数回答)

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	回答者割合
学見 ①協力し合い切磋琢磨する機会が多い	4	2	0	0	6	24.0%
校 ②社会性や協調性等を育みやすい	3	3	0	0	6	24.0%
の ③集団教育活動に活気が生まれやすい	3	4	0	0	7	28.0%
特 ④多様な学習形態を取りやすい	3	2	0	0	5	20.0%
徴 ⑤児童一人一人の把握が困難	2	2	0	0	4	16.0%
い ⑥個別の活動機会を設定しづらい	1	2	0	0	3	12.0%
⑦きめ細かな指導が困難	2	2	0	0	4	16.0%
⑧保護者や地域との連携が困難	1	1	0	0	2	8.0%
学見 ⑨きめ細かな指導が行いやすい	3	7	1	2	13	52.0%
校 ⑩個別の活動機会を設定しやすい	2	3	1	0	6	24.0%
の ⑪人間関係が深まりやすい	3	2	1	1	7	28.0%
特 ⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	3	1	0	7	28.0%
徴 ⑬切磋琢磨する機会が少ない	3	2	0	1	6	24.0%
な ⑭人間関係等が固定化されやすい	2	4	0	2	8	32.0%
い ⑮集団教育活動に制約が生じやすい	4	4	0	2	10	40.0%
⑯PTA活動等の負担が大き	5	9	0	3	17	68.0%
その他 ⑰その他	1	0	0	1	2	8.0%

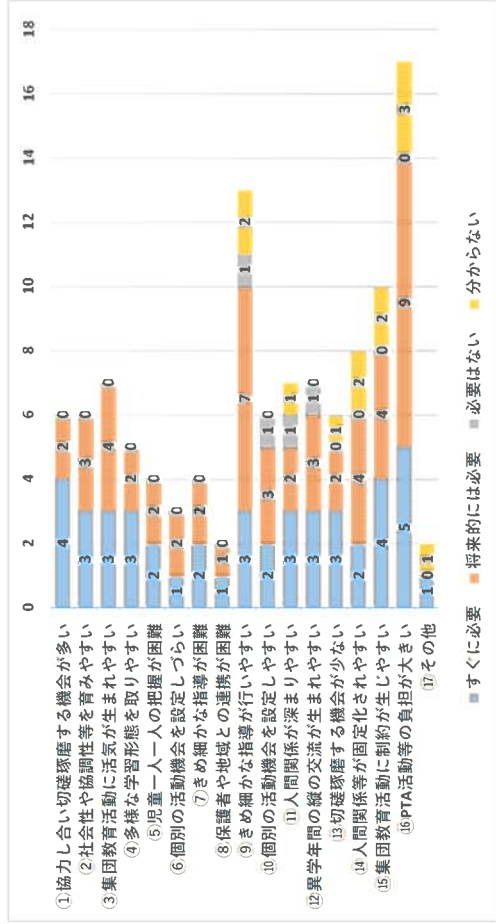
□ は、選択数が3位までのもの

3 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない
10人未満	0	0	0	0
10人以上20人未満	4	8	1	2
20人以上30人未満	4	3	0	2
30人以上	1	0	0	0

意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的(①~④)	24	0	0	24	21.2%
児童数が多いことに否定的(⑤~⑧)	13	0	0	13	11.5%
児童数が少ないことに肯定的(⑨~⑫)	26	4	3	33	29.2%
児童数が少ないことに否定的(⑬~⑯)	33	0	8	41	36.3%
その他(⑰)	1	0	1	2	1.8%



意向別内訳

	必要	必要はない	分からない	計
10人未満	0	0	0	0
10人以上20人未満	12	4	2	15
20人以上30人未満	7	0	2	9
30人以上	1	0	0	1

小学校の在り方に関するアンケートについて

日頃から本市の教育行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、本市では、今後6年間で急激に児童数が減少していくことが見込まれております。また、中長期的にも児童数が減少することが見込まれており、学校の主役である子どもたちの保護者の皆様が「学校の在り方について」どのような考えをお持ちなのか、検討等を行う際の参考にするため、今回、次のとおりアンケートを実施することといたしました。

つきましては、アンケートを実施するに当たり、保護者の皆様に今後の児童生徒数の推移をご理解していただくために、「動画」と「資料」を作成いたしましたので、ご覧いただいた上で、率直なご意見・ご感想をお聴かせくださいますようお願いいたします。

1 児童生徒数の推移に係る「動画」及び「資料」※QRコードを読み取ってください。

- (1) 動画 ①全体編 ②松山中学校区編 ③志布志中学校区編



- ④有明中学校区編

- ⑤宇都中学校区編

- ⑥伊崎田中学校区編



- (2) 資料



※ 動画と資料は、市ホームページでもご覧いただけます。

2 回答方法と締切り

【締切】 1月31日（火）23時59分まで

- (1) 1世帯1回答とします。
 (2) WEBアンケートのみで実施させていただきます。

次のQRコードを読み取るかURLを入力し、WEB上のアンケートに回答してください。

URL <https://logoform.jp/form/E4pV/195290>



こちらのQRコードをスマートフォンで読み取っていただくと、WEBアンケートにアクセスします。
 設問は、全部で6問です。

3 お問合せ先

志布志市教育委員会 教育総務課 総務係 担当 児玉・山元

電話：(099) 472-1111 内線310

E-mail: kyouikusoumu@city.shibusshi.lg.jp

小学校の在り方に関するアンケート

問1 お住まいの小学校区はどこですか？

- | | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 松山小学校 | <input type="checkbox"/> 泰野小学校 | <input type="checkbox"/> 尾野見小学校 | <input type="checkbox"/> 志布志小学校 |
| <input type="checkbox"/> 香月小学校 | <input type="checkbox"/> 安楽小学校 | <input type="checkbox"/> 潤ヶ野小学校 | <input type="checkbox"/> 田之浦小学校 |
| <input type="checkbox"/> 森山小学校 | <input type="checkbox"/> 伊崎田小学校 | <input type="checkbox"/> 蓬原小学校 | <input type="checkbox"/> 野神小学校 |
| <input type="checkbox"/> 有明小学校 | <input type="checkbox"/> 通山小学校 | <input type="checkbox"/> 原田小学校 | <input type="checkbox"/> 山重小学校 |

問2 学校に通うお子さんはいらっしゃいますか？あてはまる項目にチェックをしてください。
(複数選択可)

- | | | |
|---|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> まだ学校に通っていない子がいる(就学前児童) | | |
| <input type="checkbox"/> 小学校1年生 | <input type="checkbox"/> 小学校2年生 | <input type="checkbox"/> 小学校3年生 |
| <input type="checkbox"/> 小学校4年生 | <input type="checkbox"/> 小学校5年生 | <input type="checkbox"/> 小学校6年生 |
| <input type="checkbox"/> 中学校1年生 | <input type="checkbox"/> 中学校2年生 | <input type="checkbox"/> 中学校3年生 |
| <input type="checkbox"/> 中学校を卒業した子がいる | | |

問3 動画や今後の児童数の推移をご覧になって、お子さんの通学する学校(通学予定を含む)は、今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか？近いものを1つ選んでください。

- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> すぐに必要 | <input type="checkbox"/> 将来的には必要 | <input type="checkbox"/> 必要はない | <input type="checkbox"/> 分からない |
|--------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|

問4 問3の回答理由を下の表の①から⑰の中から、近いものを選んでください。(複数選択可)

児童数が多い学校の 特徴	<input type="checkbox"/> ①多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多い。
	<input type="checkbox"/> ②切磋琢磨すること等を通じて、社会性や協調性等を育みやすい。
	<input type="checkbox"/> ③集団教育活動(運動会、発表会等)に活気が生まれやすい。
	<input type="checkbox"/> ④グループや習熟度別学習、専科授業など多様な形態を取りやすい。
児童数が少ない学校の 特徴	<input type="checkbox"/> ⑤児童が多いことで、子ども一人一人の把握が難しくなりやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑥学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しにくい。
	<input type="checkbox"/> ⑦学習等で一人一人にきめ細かな指導が難しくなりやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑧保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい。
児童数が少ない学校の 特徴	<input type="checkbox"/> ⑨子ども一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑩学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑪児童相互の人間関係が深まりやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい。
その他	<input type="checkbox"/> ⑬多様な考えに触れる機会や切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑭クラス替えがなく、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑮集団教育活動(運動会、発表会等)に制約が生じやすい。
	<input type="checkbox"/> ⑯PTA 活動等において、保護者の負担が大きくなりやすい。
その他	<input type="checkbox"/> ⑰その他 ※「その他」を選択した方は、具体的に記入してください。

問5 1クラス当たりの児童数は、何人ぐらいが良いと思いますか。近いものを1つ選んでください。

- 10人未満
- 10人以上 20人未満
- 20人以上 30人未満
- 30人以上

問6 動画や今後の児童数の推移をご覧になって感じたこと、今後、学校の在り方を考えていく上で必要なことやご意見等があればお書きください。

